

Dell EMC PowerEdge Microsoft Windows Server セットアップガイド

～Windows Server 2016 再インストール手順～

著作権 © 2020 すべての著作権は Dell Inc. またはその子会社にあります。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 内容

はじめに	3
セットアップガイドについて	3
本資料に関する利用条件	3
2 Dell EMC PowerEdge T140 システムの概要	4
2.1 システムの前面図	4
2.2 システムの背面図	5
3 セットアップを始める前に	6
3.1 ドライバーの準備	6
3.2 ドライバーの展開	9
4 構築環境について	10
4.1 導入環境	10
4.2 事前準備	10
5 Windows Sever 2016 のインストール	11
5.1 サーバーの電源を投入	11
5.2 起動順序の変更	12
5.3 Windows セットアップウィザード	20
5.4 ログインセットアップ	37
6 サーバーインストール後の作業	41
6.1 チップセットドライバーのインストール	41
6.2 SAS-RAID ドライバーのインストール	50
7 関連サイト紹介	55

はじめに

セットアップガイドについて

Dell EMC PowerEdge Microsoft Windows Server セットアップガイド～Windows Server 2016 への再インストール手順～（以下、本資料）では Dell EMC PowerEdge T140 へのインストールをベースとした、Windows Server 2019 プリインストールモデルから Windows Server 2016 への再インストール手順を記載しています。

また、本資料ではインストールメディアから直接インストールする手順を記載しています。インストールメディア内に必要なドライバーが含まれていないことがある為、Dell のサポートサイト(dell.co.jp/support)からドライバーを事前にダウンロードしてから Windows Server 2016 のインストールを行って下さい。

セットアップを始める前に本資料を読んでから作業を行うことをお勧め致します。

本資料に関する利用条件

本資料については以下の条件をご理解いただいた上でご利用ください。

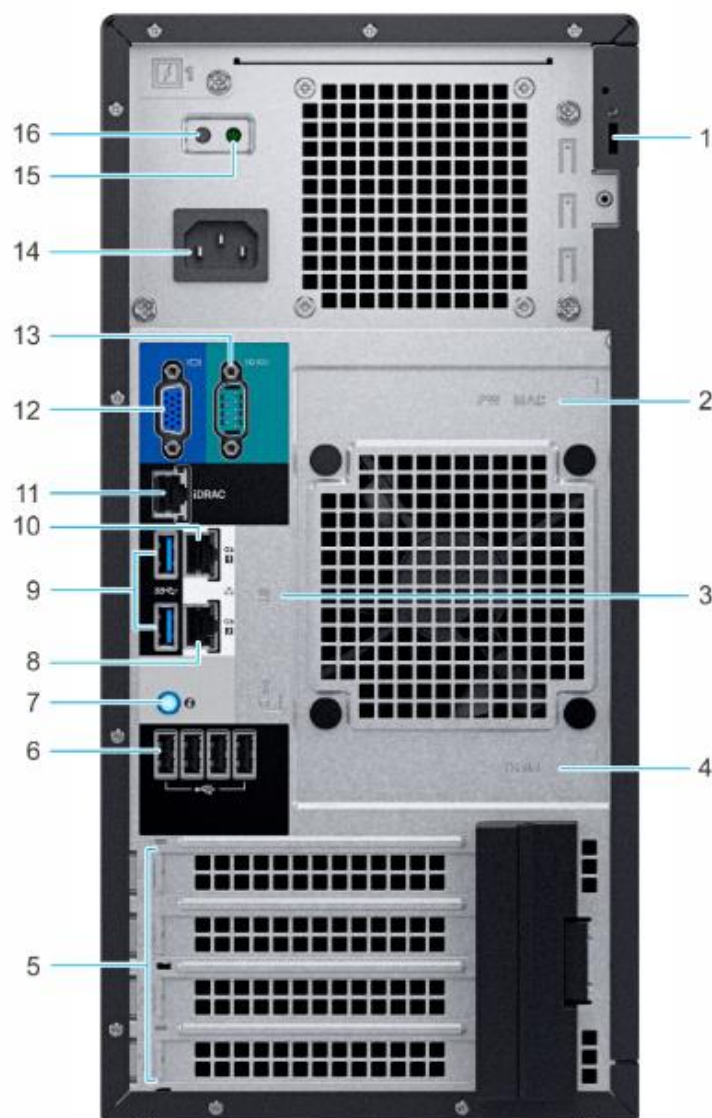
- 本資料は PowerEdge T140 をご提案・ご購入・ご購入を検討されているパートナー様やエンドユーザー様向けに作成された資料になります。
- 2020 年 3 月時点の情報を基に作成していますが、資料作成後に製品のバージョンアップ等で管理画面やサポートサービスの内容等が変更されている可能性があります。
- 本資料でご紹介している製品機能や画面などは、お客様環境に合わせた要件、仕様、実装を保証するものではありません。
- 製品仕様や機能については、Dell EMC サポートサイト（dell.co.jp/support）から提供している最新の製品ドキュメント等を参照してください。
- システム検討および導入の際は、必ず、最新の製品ドキュメントを参照してください。本資料のみの利用によって発生した問題について一切の責任を負いません。
- 本資料の内容の全部または一部を許可なく再配布、複製することを禁止します。

2 Dell EMC PowerEdge T140 システムの概要

2.1 システムの前面図



2.2 システムの背面図



1. セキュリティケーブルロック
2. iDRAC MAC アドレスと iDRAC セキュア
パスワード ラベル
3. サービスタグ、エクスプレス サービス コー
ド、QRL ラベル
4. OpenManage Mobile (OMM) ラベル
5. PCIe 拡張カードスロット (4)
6. 4 x USB 2.0 ポート
7. システム識別ボタン
8. NIC ポート (Gb 2)
9. USB 3.0 ポート (2)
10. NIC ポート (Gb 1)
11. iDRAC 専用 NIC ポート
12. VGA ポート
13. シリアルポート
14. 電源装置ユニット
15. PSU 内蔵セルフ テスト (BIST) LED
16. PSU 内蔵セルフ テスト (BIST) ボタン

3 セットアップを始める前に



セットアップに必要なドライバーをあらかじめ準備します。

PowerEdge T140 製品サポートページ(<https://www.dell.com/support/home/jp/ja/jpbsd1/product-support/product/poweredge-t140/drivers>)にアクセスし、セットアップに必要なドライバーを事前にダウンロードします。

ダウンロードしたファイルは USB メモリなどの外部デバイスに保存してください。

3.1 ドライバーの準備

ダウンロードするファイルは以下の 2 つです。

チップセットドライバー	Intel C62x/C240 Series Chipset Drivers
SAS-RAID ドライバー	Windows Server 2016 64bit driver for PERC S140 Controller

*最新のドライバーを準備下さい。

製品サポート ナレッジベース 保証および契約 サービスリクエスト オーダーサポート サポートへのお問い合わせ

製品サポート

PowerEdge T140

サービス タグを入力して詳細を表示

<製品の変更

概要 ドライバーおよびダウンロード マニュアル サービス イベント パーツおよび周辺機器

次の機器に対応するドライバを検索します: PowerEdge T140

キーワード: ドライバ名またはキーワードを入力する

オペレーティングシステム: Windows Server 2016

カテゴリ: すべて

フォーマット: すべて

☐ 緊急のダウンロードのみを表示する

名前	カテゴリ	リリース日	アクション
<input type="checkbox"/> Dell EMC Server PowerEdge BIOS R340/R240/T340/T140 Version 2.2.3	BIOS	19 Feb 2020	ダウンロード

3.1.1 チップセットドライバーのダウンロード

チップセットドライバー(Intel C62x/C240 Series Chipset Drivers)をダウンロードします。

1. カテゴリ内で チップセット を選びます。
2. オペレーションシステムは Windows Server 2016 を選びます。
3. 検索結果から Chipset Drivers が表示されますので、ダウンロードをクリックします。

*ダウンロードしたファイルは USB メモリに保存します。

🔍 次の機器に対応するドライバを検索します: PowerEdge T140

キーワード

ドライバ名またはキーワードを入力する

オペレーティングシステム **2**

Windows Server 2016

カテゴリ **1**

チップセット

フォーマット

すべて

☐ 緊急のダウンロードのみを表示する

名前	カテゴリ	リリース日	アクション 3
<input type="checkbox"/> Intel C62x/C240 Series Chipset Drivers	チップセット	14 Jan 2020	ダウンロード
<input type="checkbox"/> インテルC240シリーズ チップセット デバイス ソフトウェア (10.1.17969.8134)	チップセット	10 Dec 2019	ダウンロード

3.1.2 SAS-RAID ドライバーのダウンロード

SAS-RAID ドライバー(Windows Server 2016 64bit driver for PERC S140 Controller)をダウンロードします。

1. キーワードで S140 と入力します。
2. カテゴリ内で SAS RAID を選びます。
3. オペレーションシステムは Windows Server 2016 を選びます。
4. 検索結果から PERC S140 コントローラ向け Windows Server 2016 64 ビットドライバー が表示されますので、ダウンロードをクリックします。

*ダウンロードしたファイルは USB メモリに保存します。

🔍 次の機器に対応するドライバを検索します: PowerEdge T140

キーワード 1	オペレーティングシステム 3
<input type="text" value="S140"/>	<input type="text" value="Windows Server 2016"/>
カテゴリ 2	フォーマット
<input type="text" value="SAS RAID"/>	<input type="text" value="すべて"/>
<input type="checkbox"/> 緊急のダウンロードのみを表示する	

名前	カテゴリ	リリース日	アクション 4
<input type="checkbox"/> PERC S140コントローラ向けWindows Server 2016 64ビット ドライバー	SAS RAID	10 Dec 2019	<input type="button" value="ダウンロード"/>

3.2 ドライバーの展開



※SAS-RAID ドライバーはインストール時に必要な為、事前にファイルを解凍しておきます。

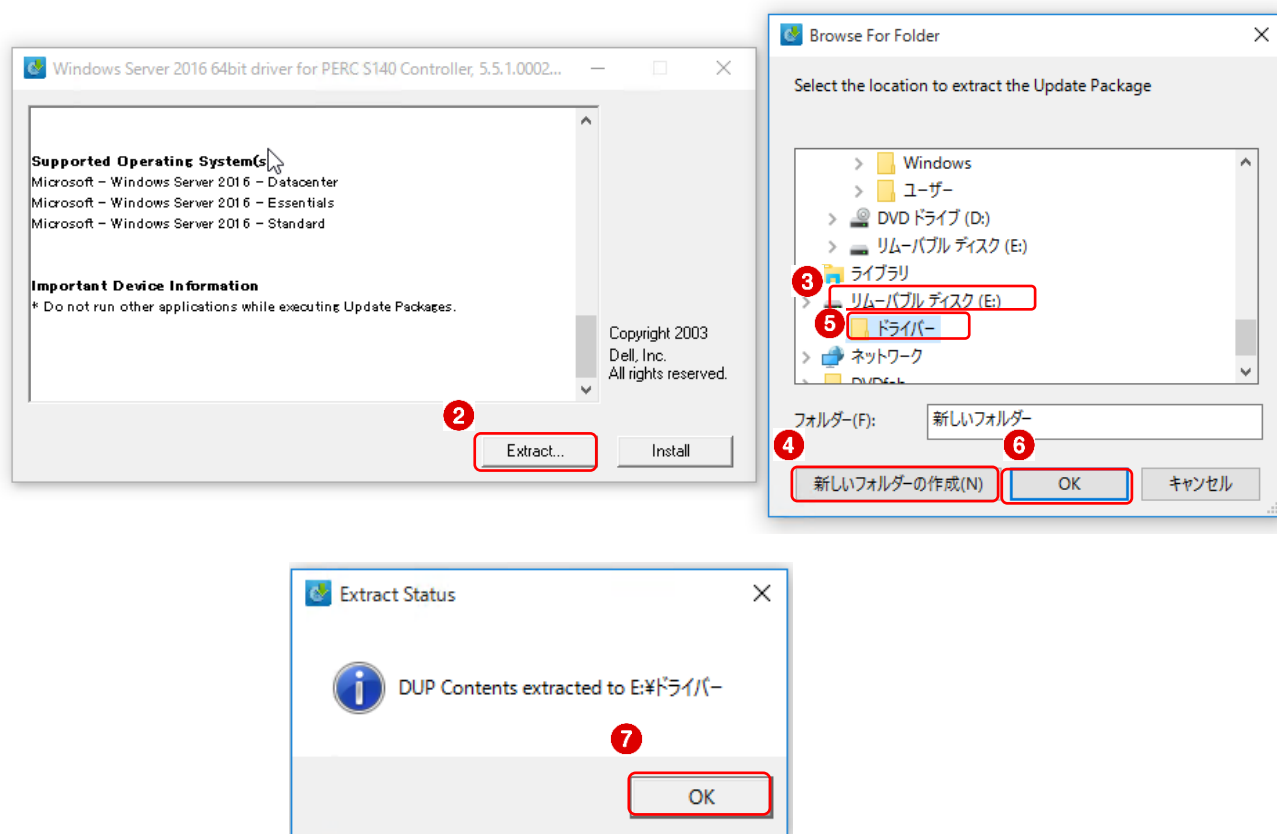
USB メモリに保存した[SAS-RAID_Driver_<バージョン名>]を解凍します。解凍手順例は以下となります。

1. ダウンロードした[SAS-RAID_Driver]のファイルをダブルクリックすると展開ウィザードが表示されます
2. [Extract...]をクリックします。
3. 次に(ここでは展開先として)リムーバブルディスク(USB ドライブ)をクリックします。
4. 新しいフォルダーの作成をクリックします。
5. フォルダー名を入力します。(ここでは”ドライバー”と入力します)
6. [OK]をクリックします。*ファイルの解凍が始まります
7. 終了すると、“Extract Status”が表示されます
8. [OK]をクリックします。

※ドライブやフォルダーの保存先はご使用の環境に合わせて適宜読みかえて下さい。

1

SAS-RAID_Driver_96F4N_WN64_5.5.1.0002_A05



4 構築環境について

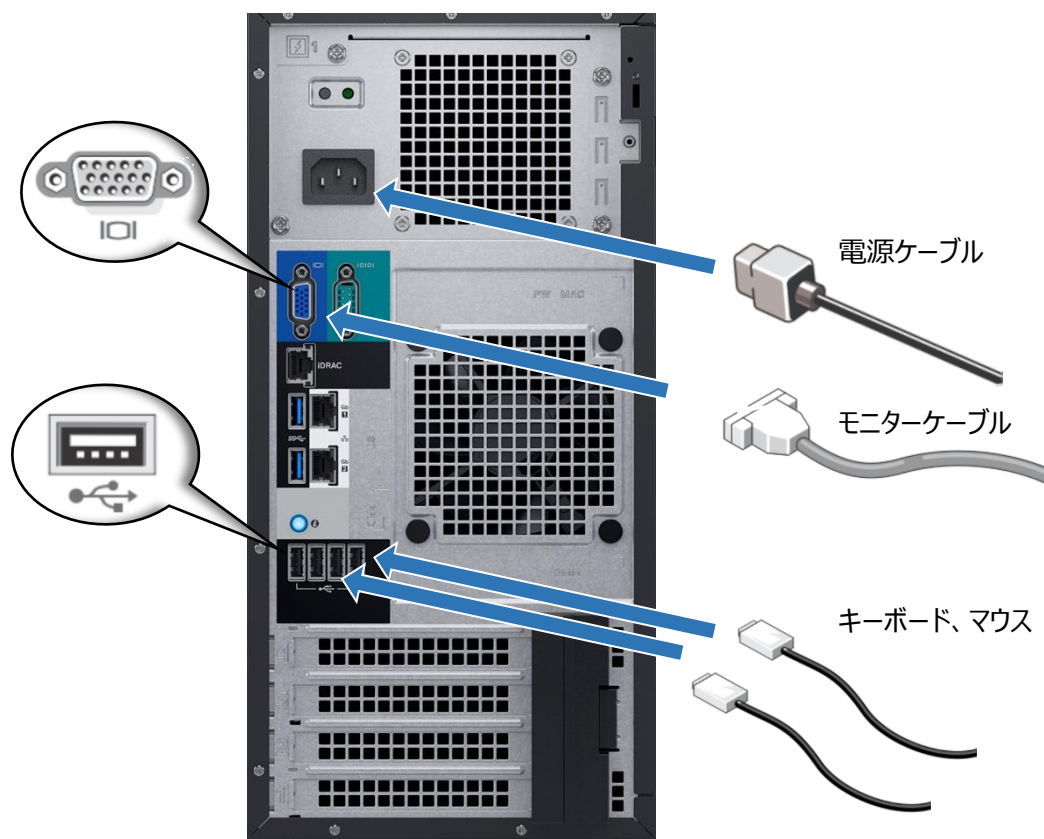
4.1 導入環境

本資料では以下の製品構成を前提とした手順書となります。

サーバー	Dell EMC PowerEdge T140
RAID コントローラ	RAID Controller S140
その他	Windows Server 2019 プリインストールモデル

4.2 事前準備

電源、キーボード、マウス、モニターを準備し、サーバーに接続します。



5 Windows Sever 2016 のインストール



インストールメディアとドライバーが保存された USB メモリを手元に準備して作業を行います。

5.1 サーバーの電源を投入

サーバーの電源ボタンを押して、サーバーを起動します。



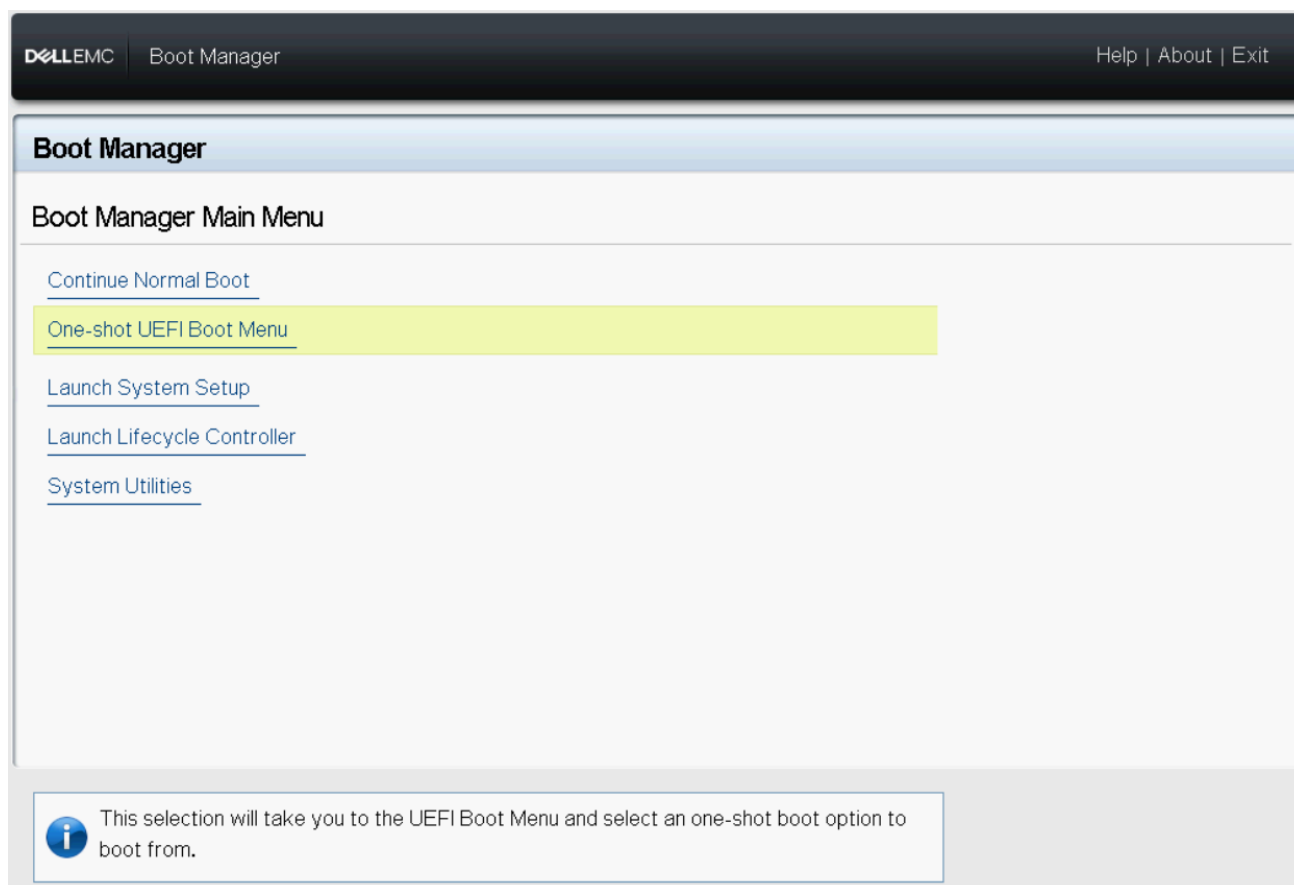
5.2 起動順序の変更

5.2.1 電源投入後、画面上にメニューが出てから [F11]をクリックします。

※表示が F11 = Boot Manager から Entering Boot Manager に表記が変わります。



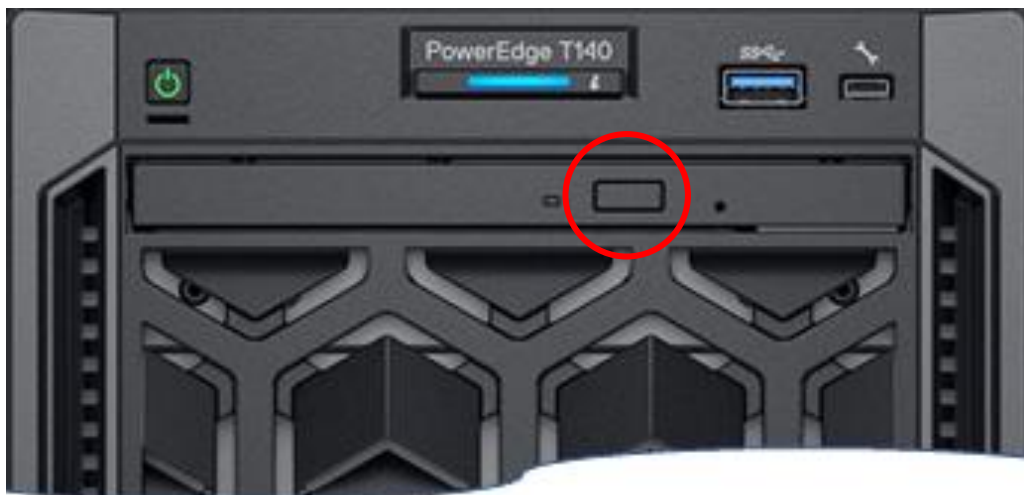
5.2.2 Boot Manager Main Menu が表示されます。



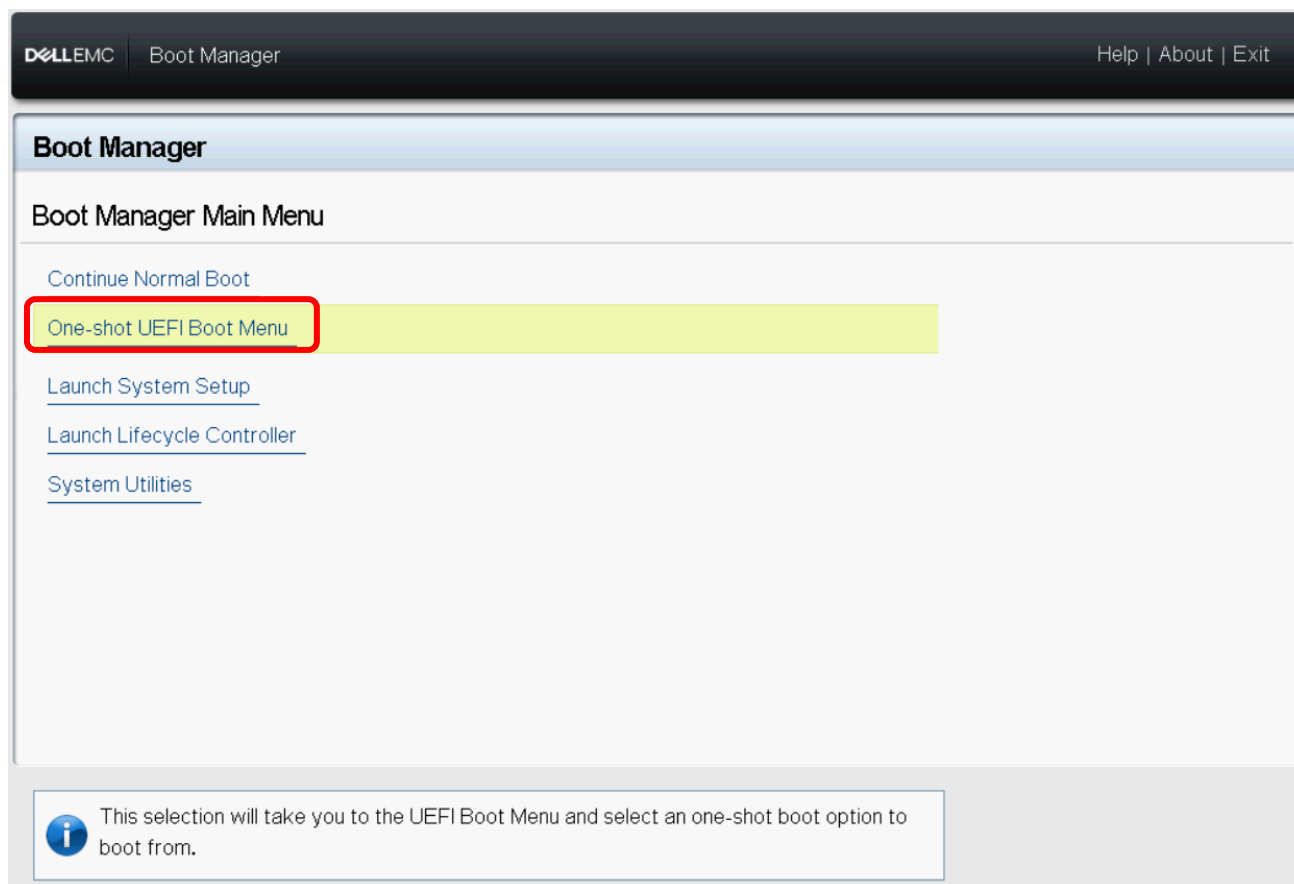


次の作業に進む前に DVD ドライブにインストールメディアを挿入します。

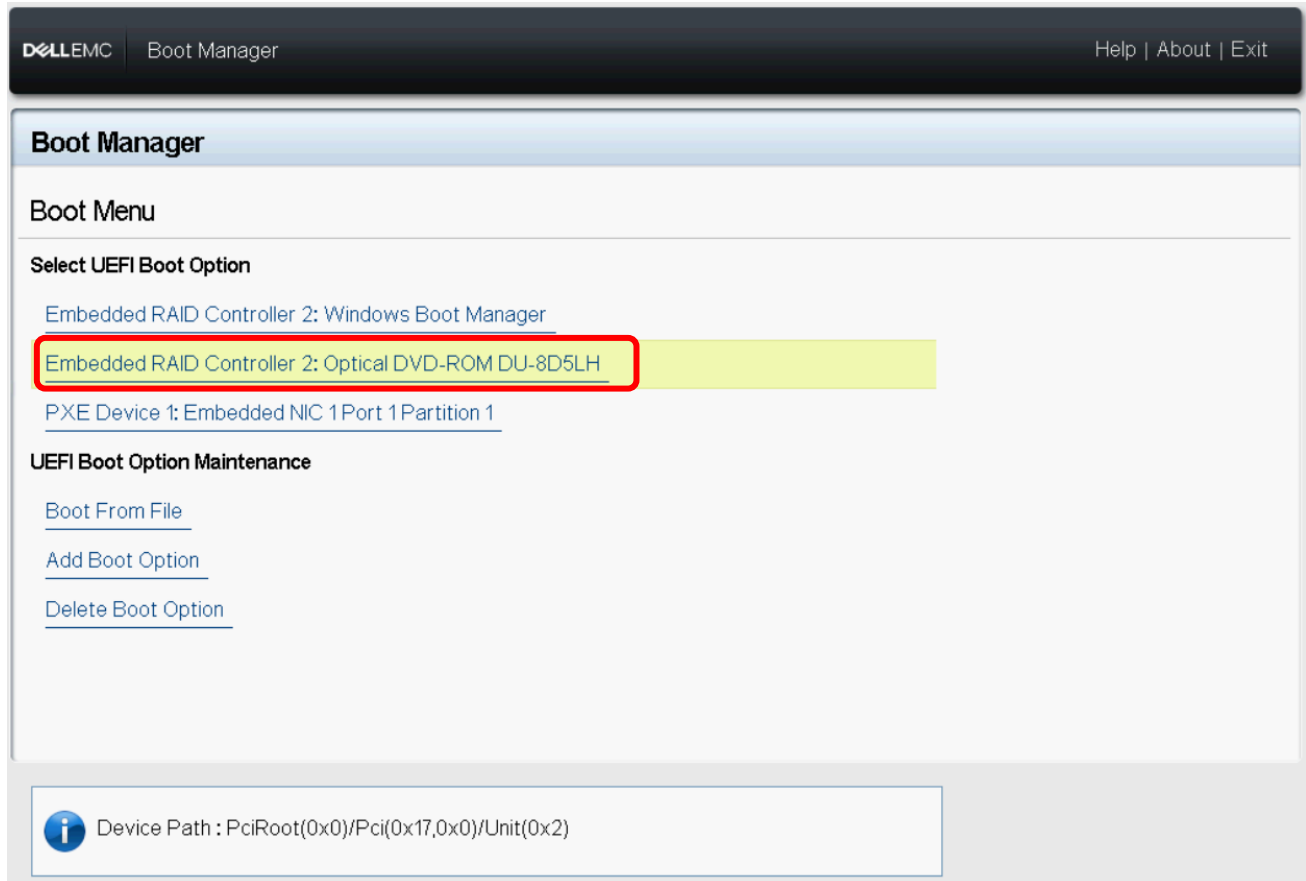
- DVD ドライブのインジェクトボタンを押すと、ディスクトレイが飛び出します。
- ラベルを上にしてトレイの中央にディスクが固定されるように置きます。
- ディスクトレイを押し、閉じます。



5.2.3 One-shot UEFI Menu をクリックします。



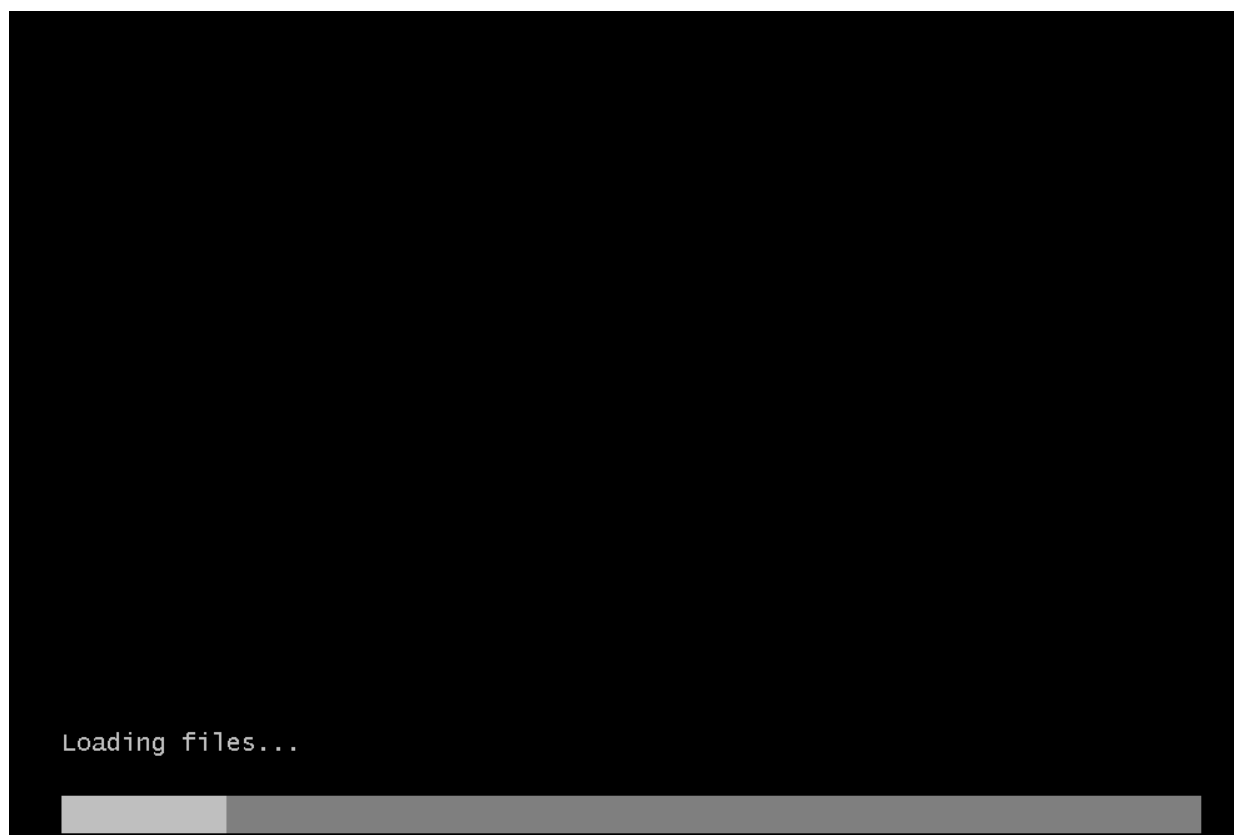
5.2.4 Select UEFI Boot Option のメニュー画面が表示されますので、Optical DVD-ROM をクリックします。
※選択後、起動画面に切り替わります。



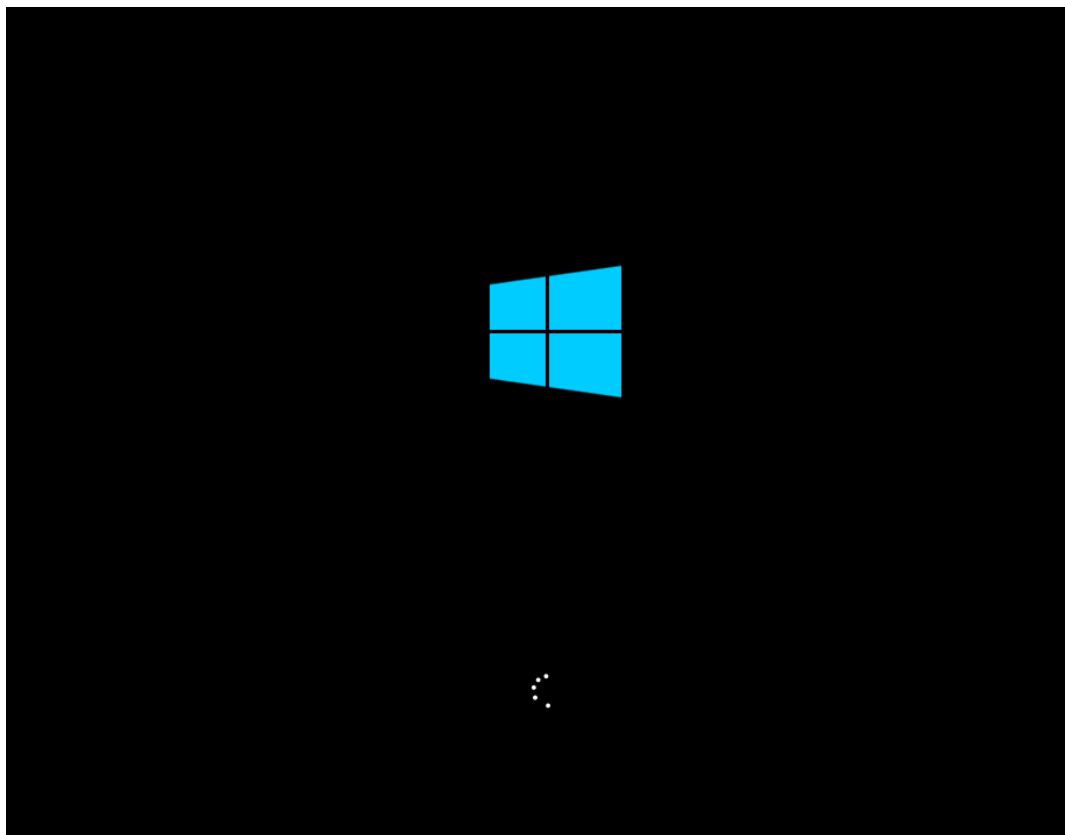
- 5.2.5 画面上に“Press any key to boot from CD or DVD” と表示されたら、キーボードのスペースキーを数回クリックします。

A screenshot of a black screen with white text that reads "Press any key to boot from CD or DVD....". The text is positioned in the upper left corner of the screen.

5.2.6 画面上に「Loading files...」が表示されますので暫く待ちます。

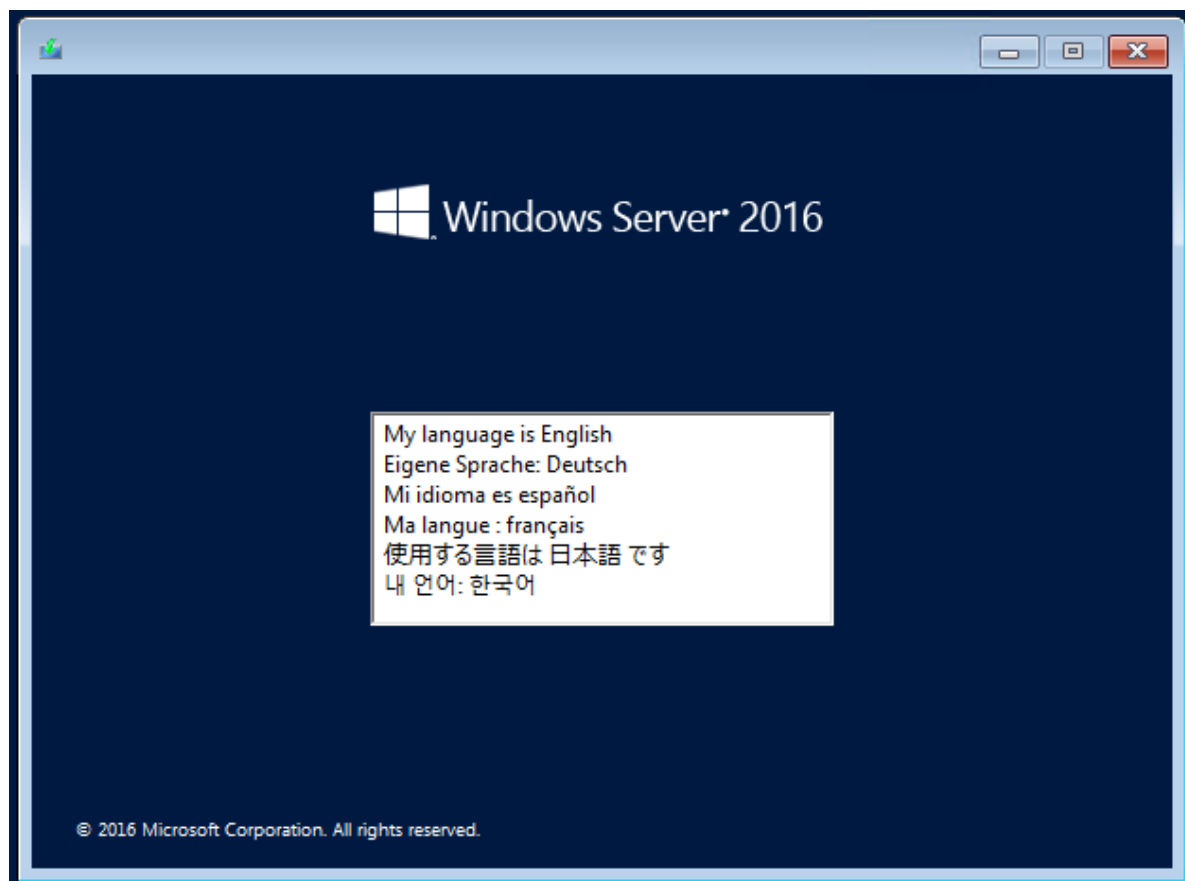


5.2.7 続けて Windows ロゴが表示されますので暫く待ちます。



5.3 Windows セットアップウィザード

5.3.1 セットアップウィザードが起動します。



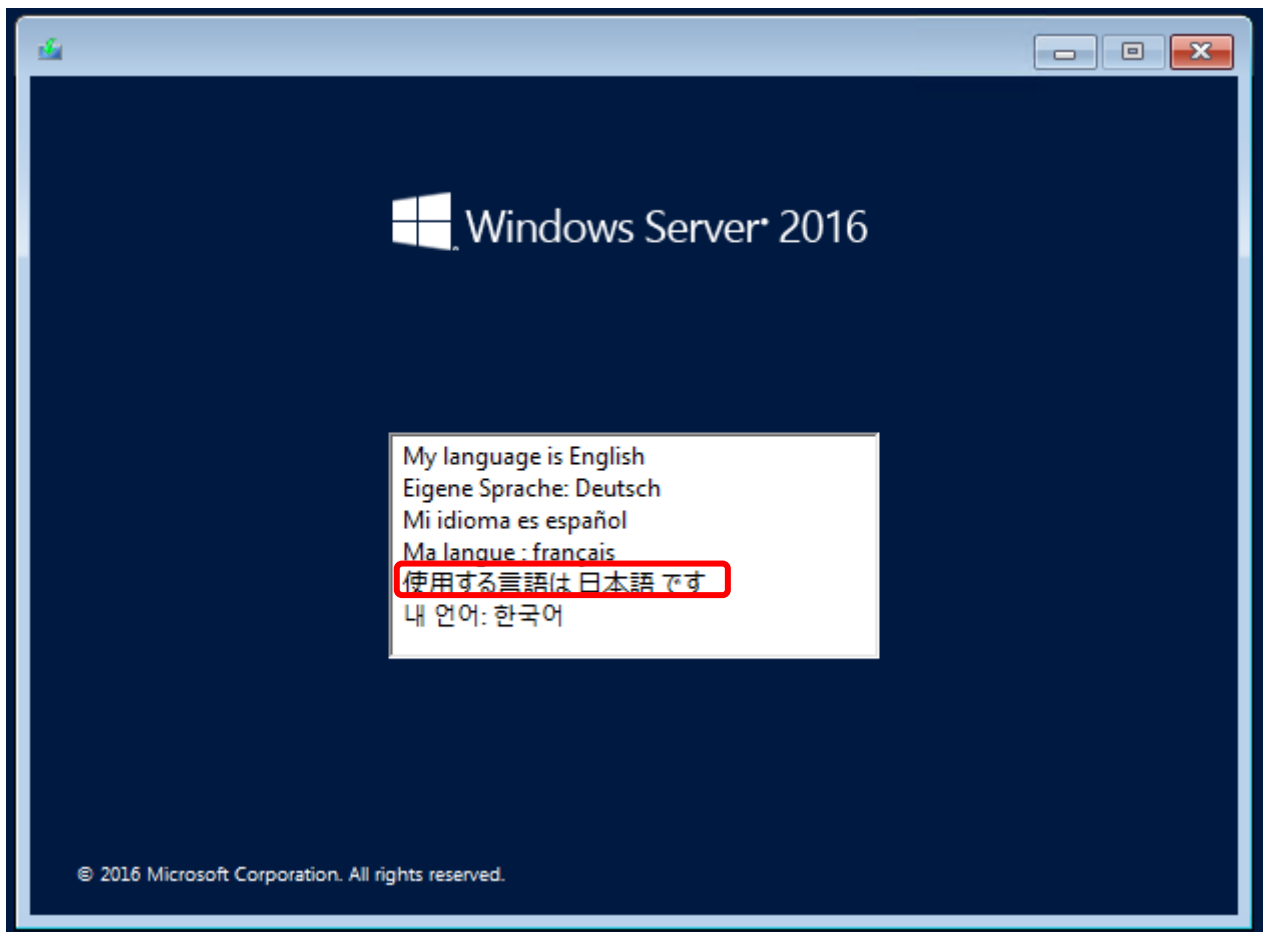


次の作業に進む前に事前に準備したドライバー(3.1 ドライバの準備を参照)が保存されている USB メモリをサーバーに接続します。

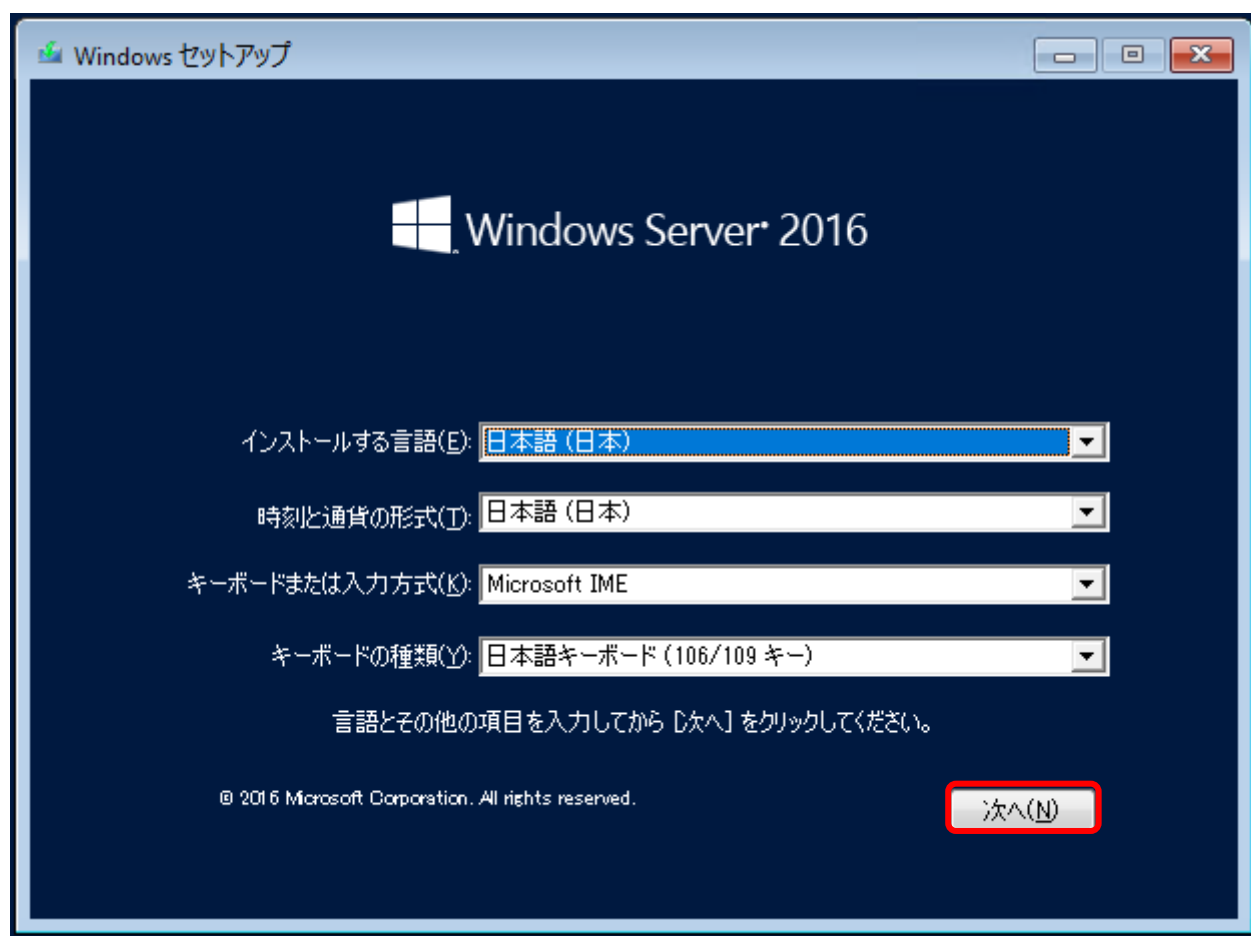


5.3.2 初めに使用する言語を指定します。

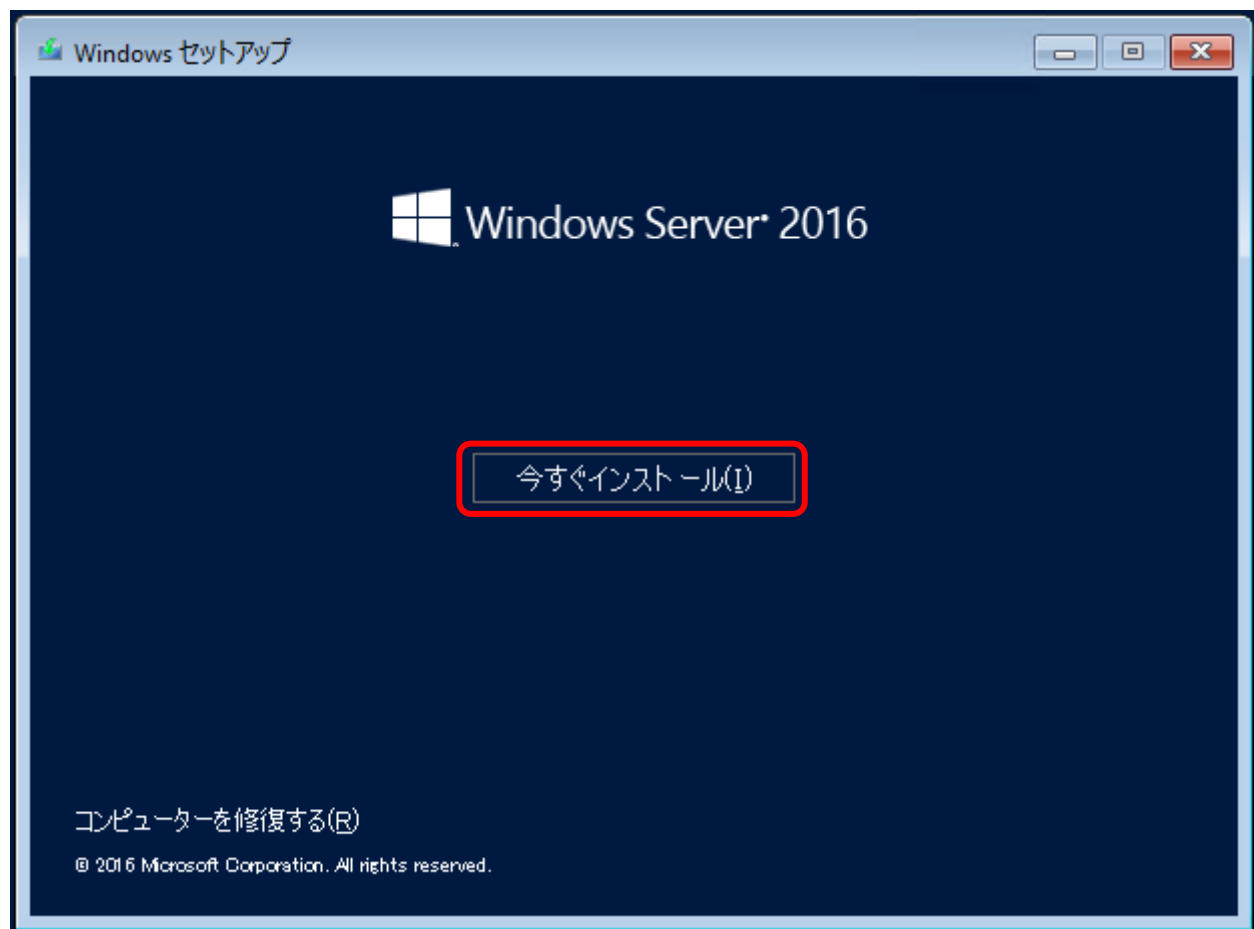
日本語の場合は、[使用する言語は日本語です]をクリックします。



5.3.3 インストールする言語、その他の項目の画面が表示されたら、設定を確認し[次へ]をクリックします。

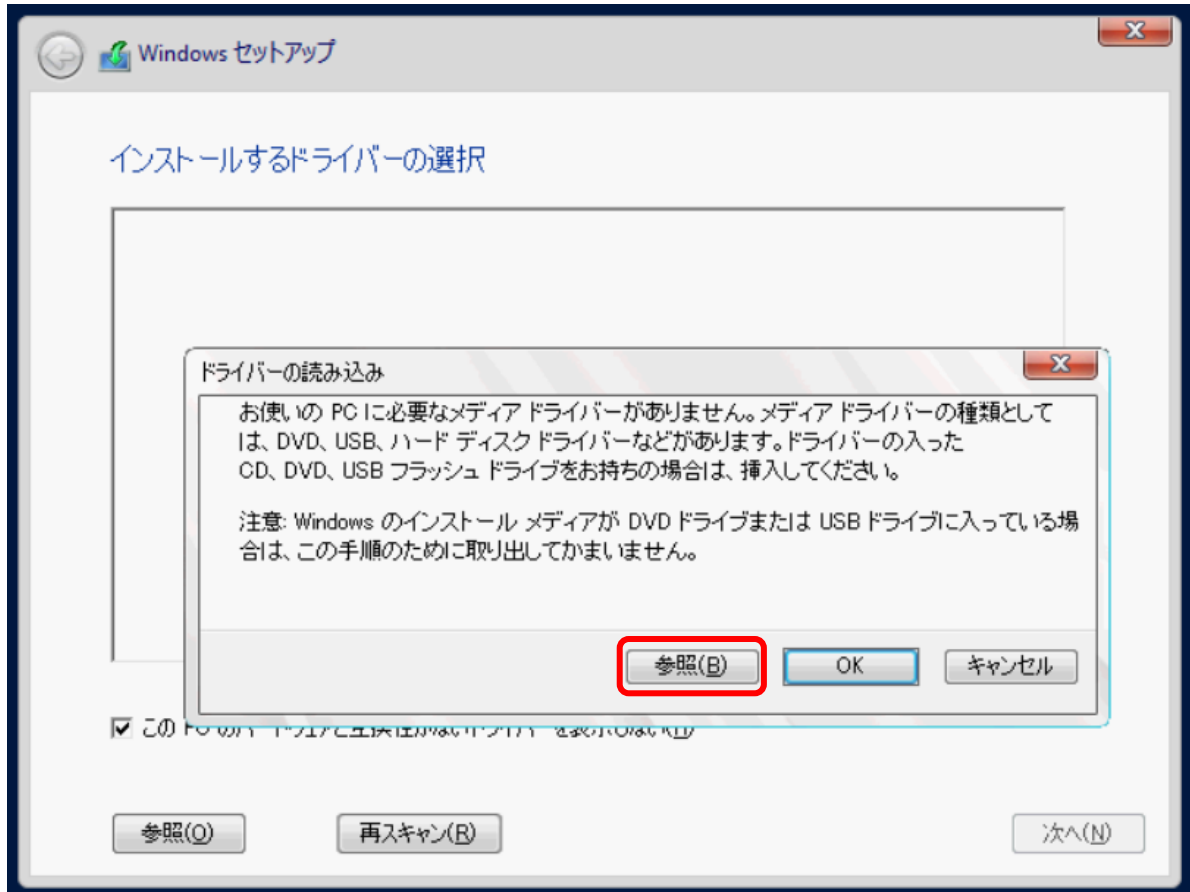


5.3.4 [今すぐインストール]をクリックします。



5.3.5 ドライバーの読み込み

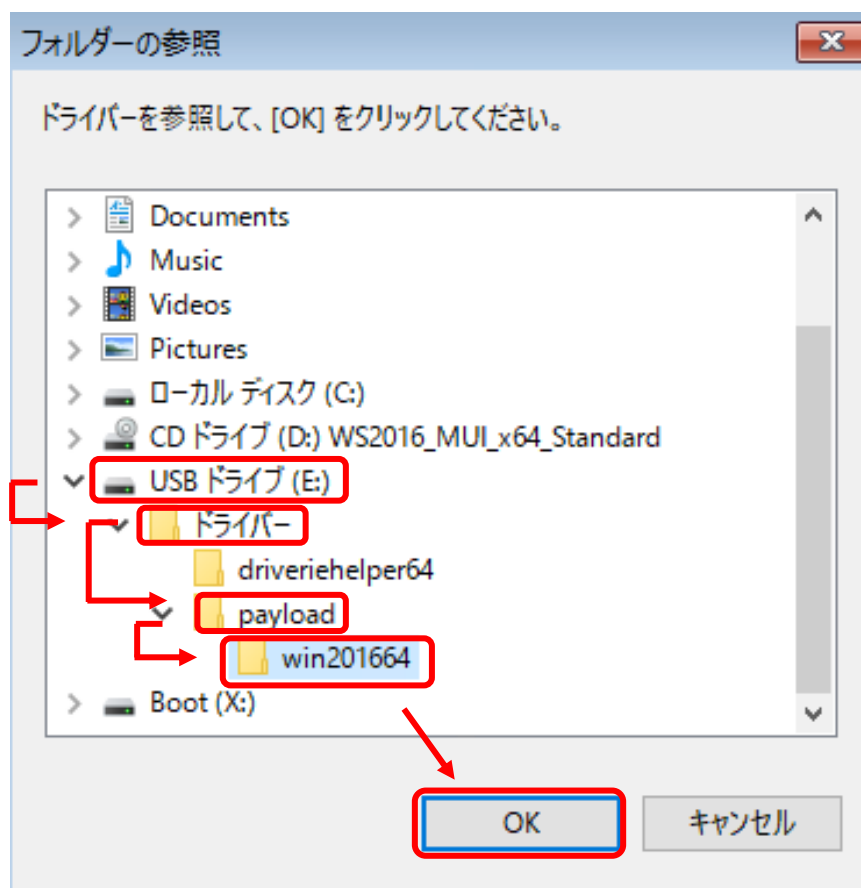
インストールするドライバーの選択 の画面が表示されますので、[参照]をクリックします。



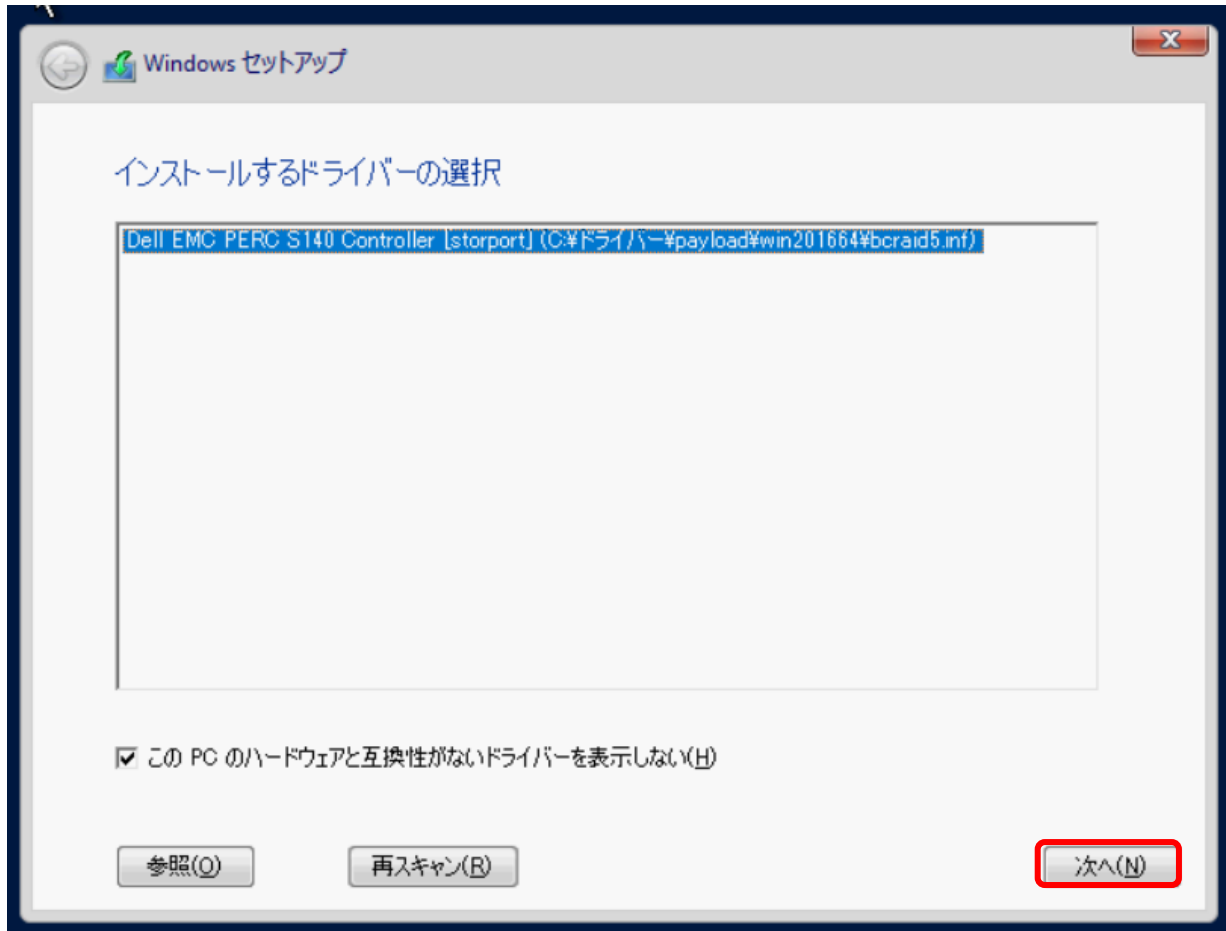
5.3.6 フォルダーの参照

接続した USB ドライブをクリックし、事前に準備したフォルダーを展開します。(3.2 ドライバーの展開を参照)

続けて、“payload”フォルダーを開き“win201664”フォルダーをクリックし、[OK]をクリックします。

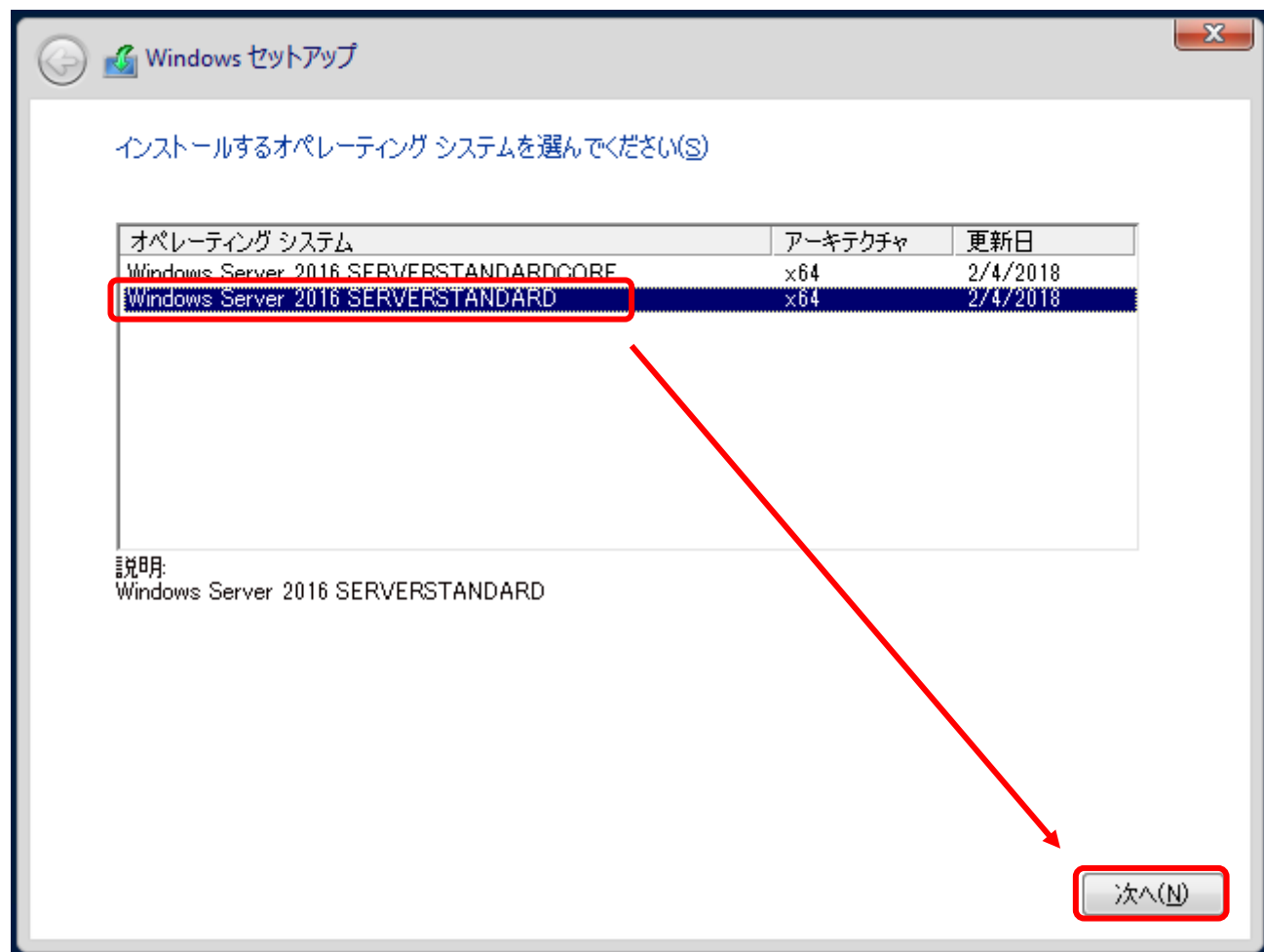


5.3.7 表示された“Dell EMC PERC S140 Controller”のドライバーを選び、[次へ]をクリックします。
その後、ドライバーが読み込まれます。

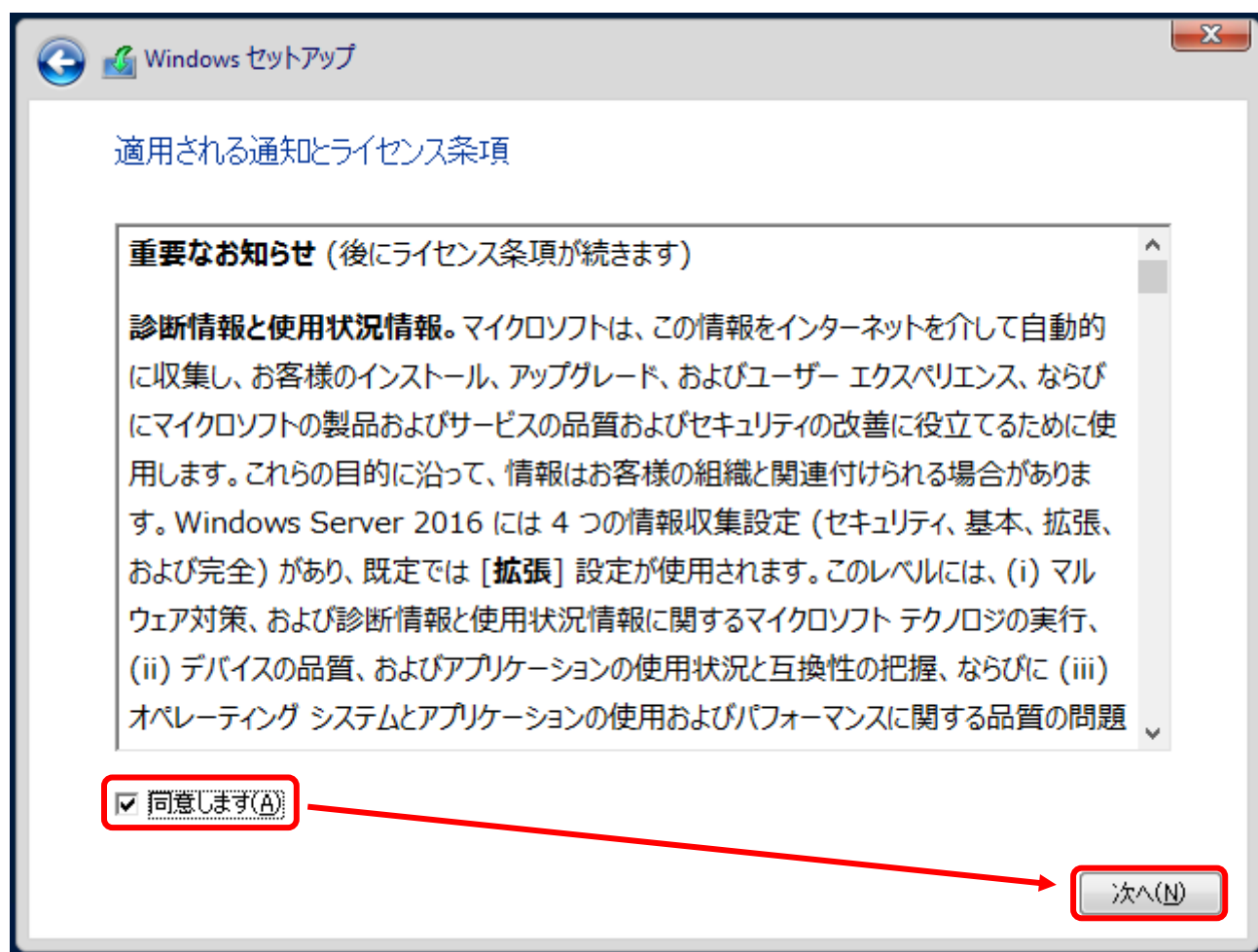


5.3.8 インストールするオペレーティングシステムをクリックし、[次へ]をクリックします。

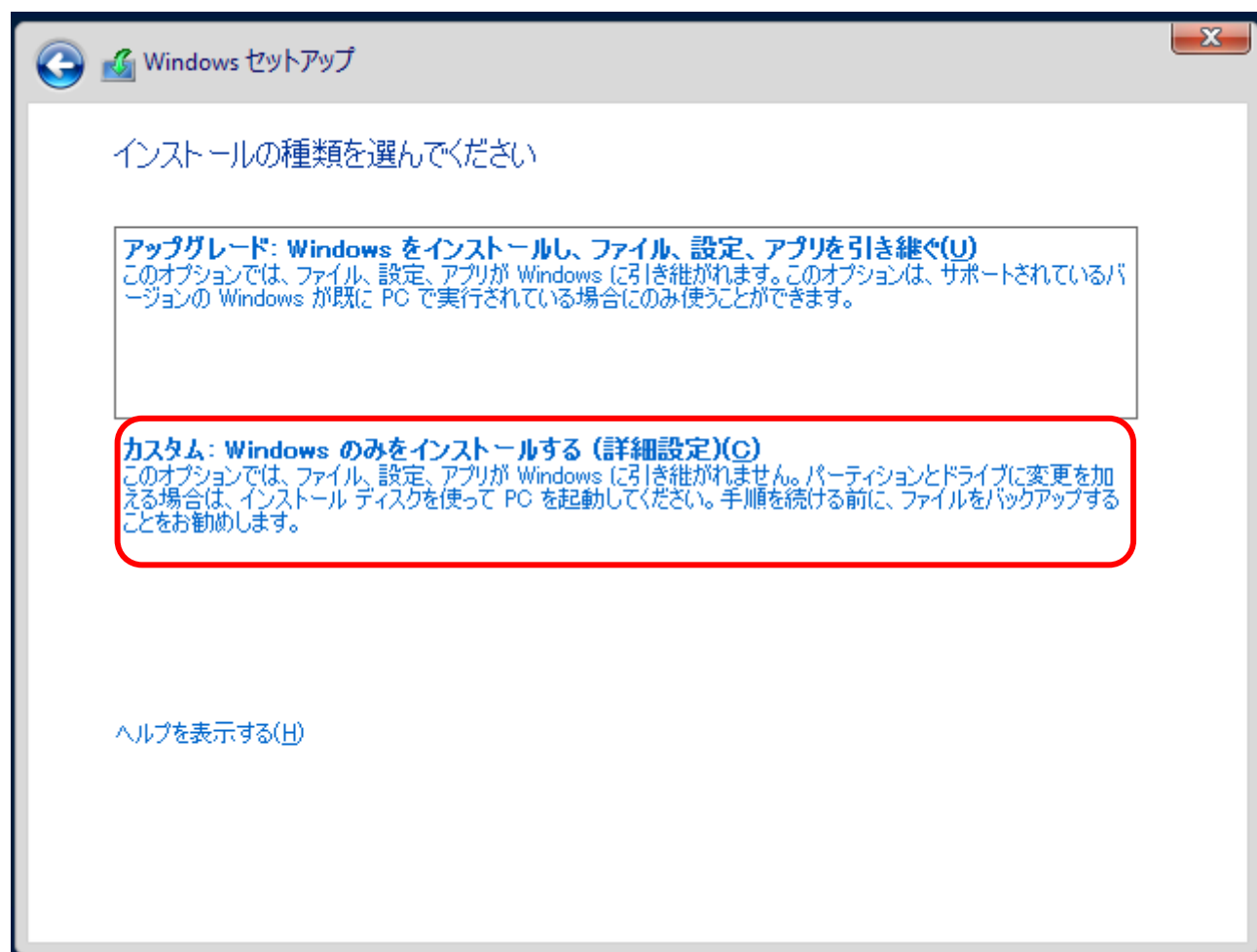
※接続していた USB メモリをサーバーから取り外してください。



5.3.9 ライセンス条項を確認し、[同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。



5.3.10 インストールの種類では、[カスタム : Windows のみインストールする(詳細設定)]をクリックします。



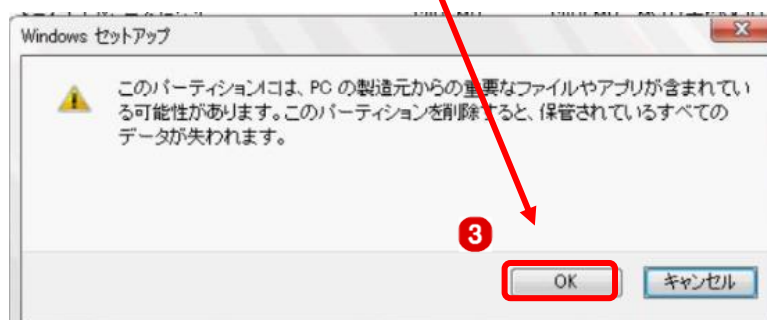
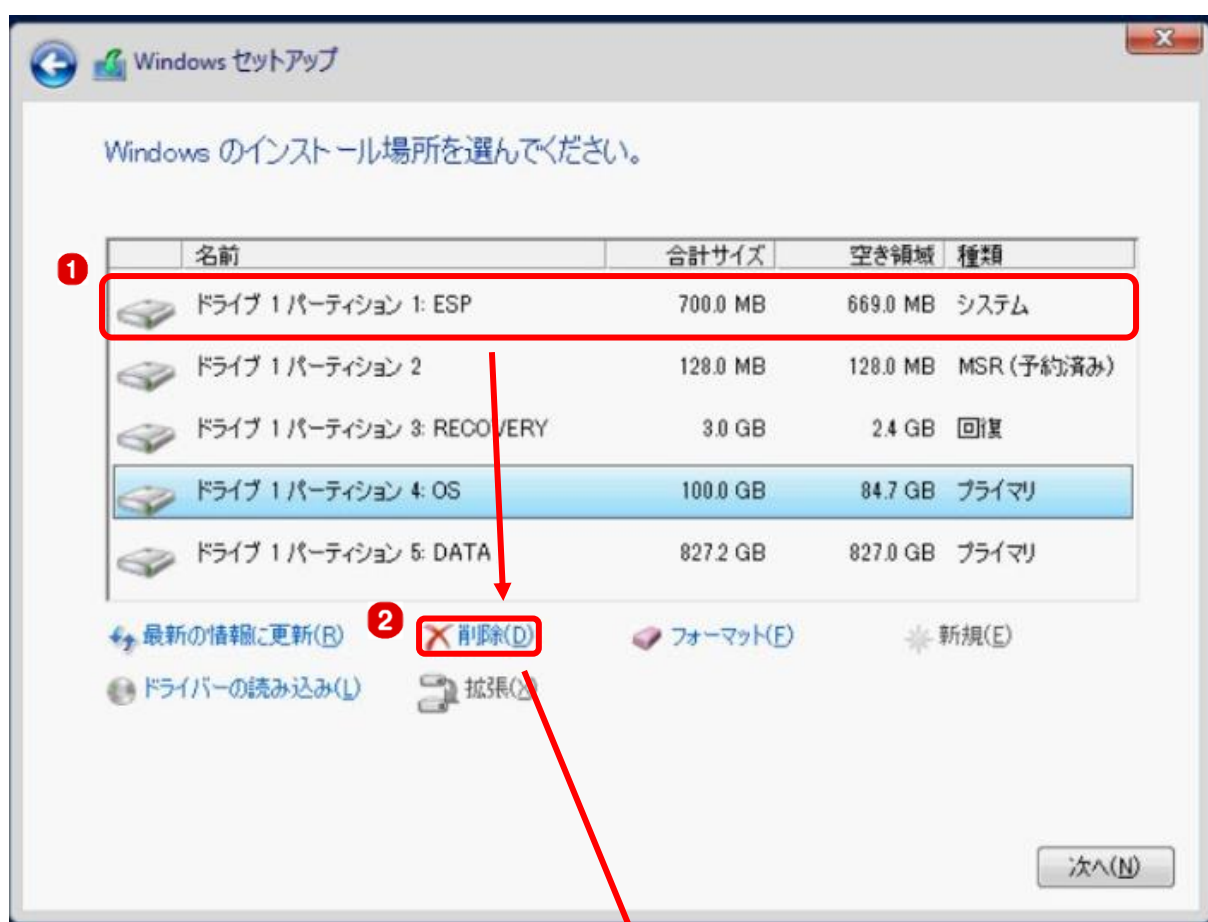
5.3.11 割り当て済みのディスクパーティションをすべて削除します。

1. 割り当て済みのパーティションをクリックし選択します。
2. 削除をクリックします。
3. データが失われる警告のメッセージが表示されますので、内容を確認し、[OK]をクリックします。

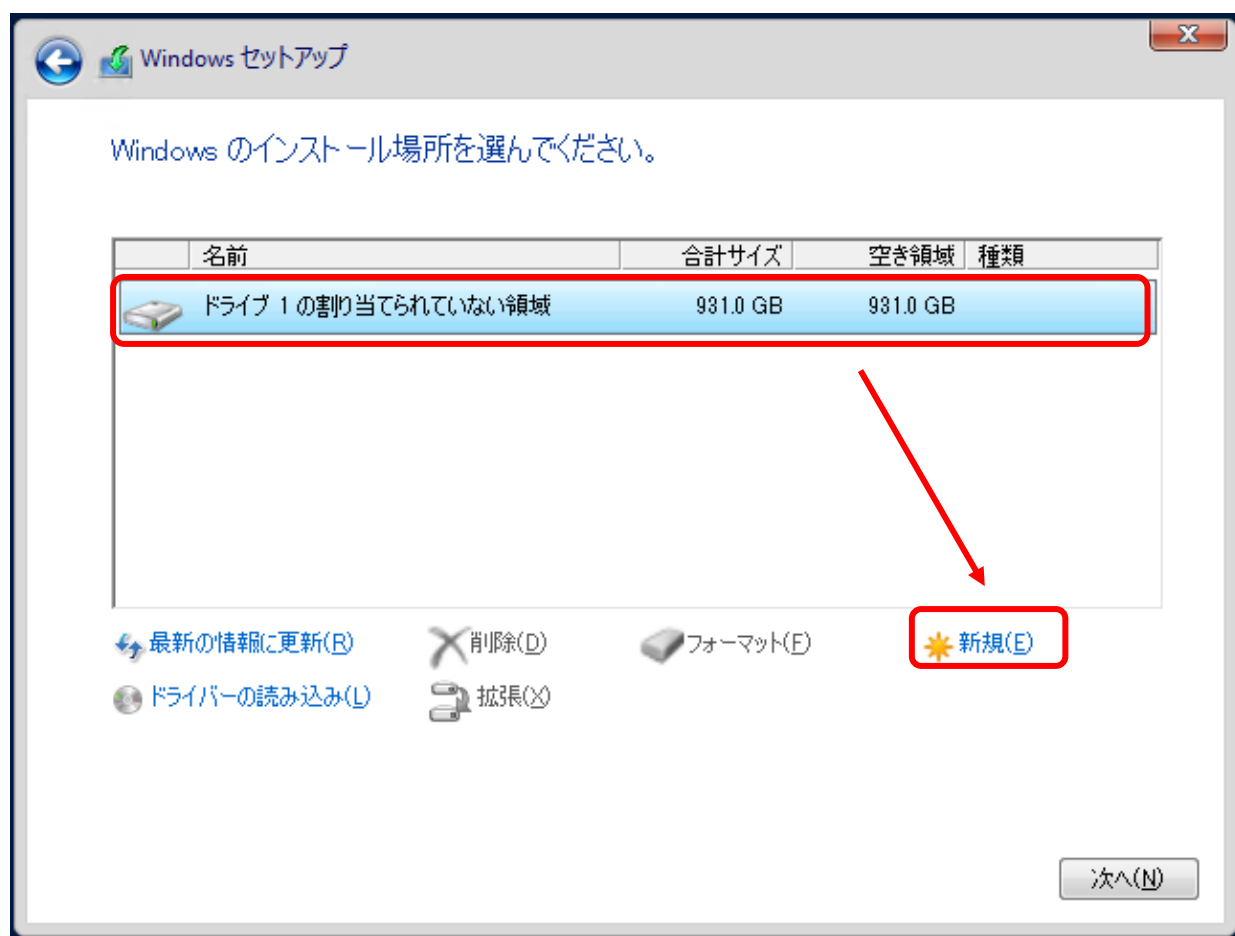
※”割り当てられていない領域” だけになるように手順を繰り返してください。



※プリインストールモデルから再インストールする場合はすでにドライブが割り当て済みの為、一度、ドライブ内のデータをすべて削除します。



5.3.12 割り当てられていない領域 を選択し、[新規]をクリックします。



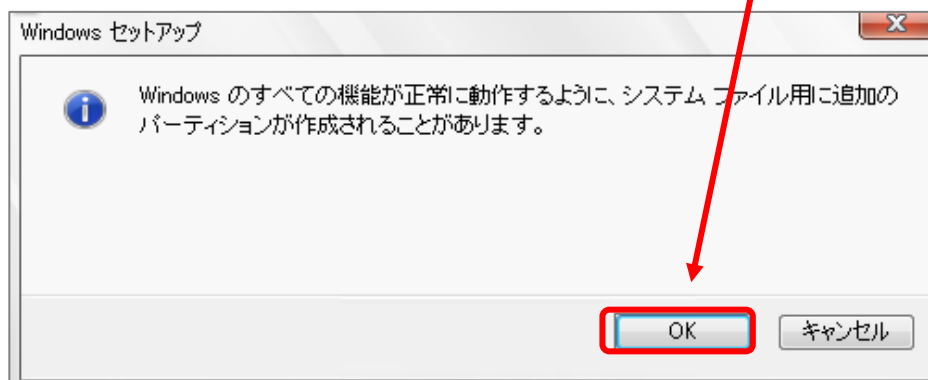
5.3.13 サイズを確認し、[適用]をクリックします。

Windows セットアップのメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。

※ここではすべての(デフォルト)サイズを適用しますが、サイズを変更する場合は値を変更してください。



例:Cドライブに 100GB だけを割り当てる場合は、102400 と入力します。



5.3.14 インストール先のパーティションを選び、[次へ]をクリックします。

今回の手順ではすべてのサイズを選択したので、以下のようになります。

パーティション 1:	450MB	回復
パーティション 2:	99MB	システム
パーティション 3:	16MB	MSR(予約済み)
パーティション 4:	930.4GB	プライマリ



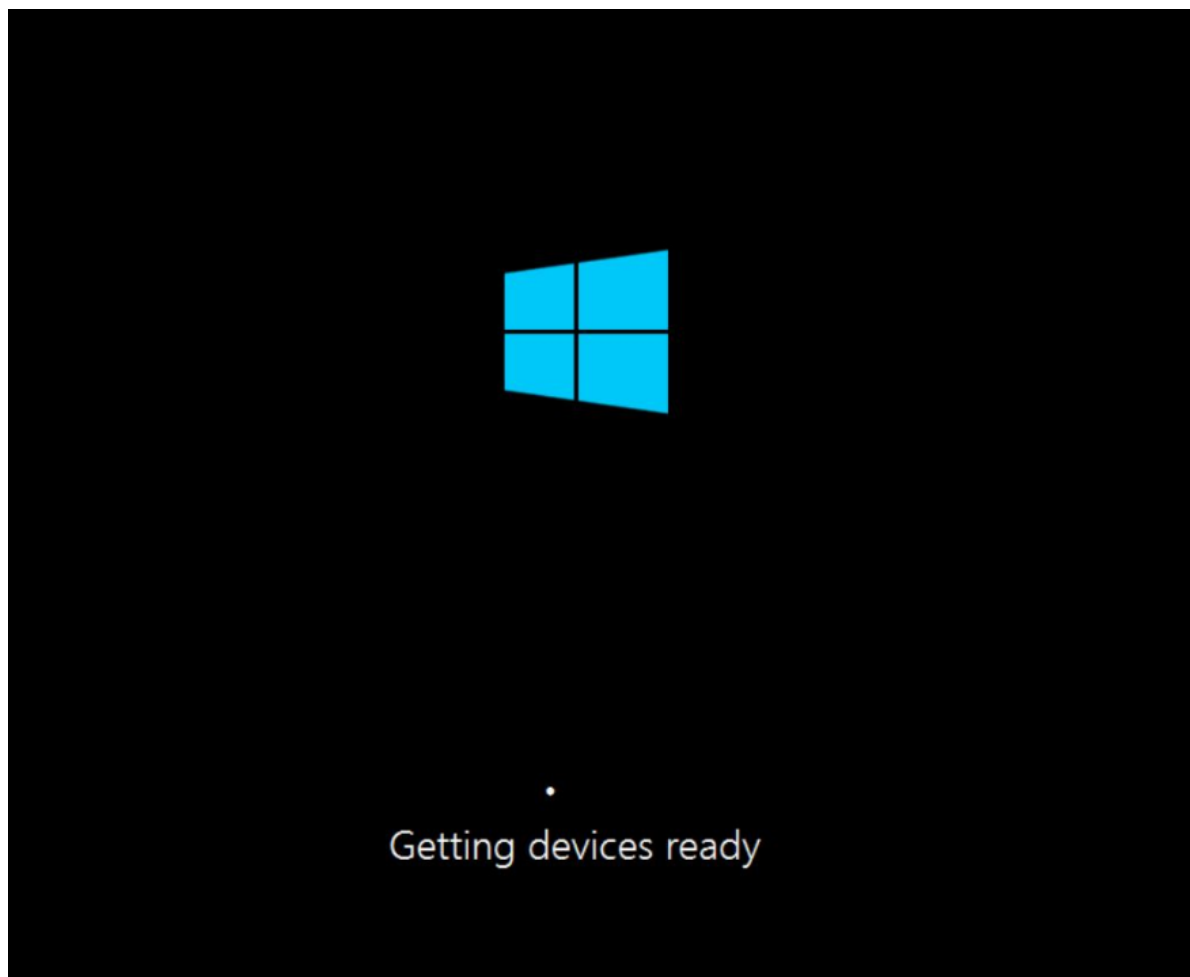
5.3.15 Windows のインストールが始まります。

処理が完了すると自動的にサーバーは再起動します。



5.3.16 セットアップ中は以下のような画面が表示されます。

セットアップ中に自動的に数回再起動します。



5.4 ログインセットアップ

5.4.1 パスワードの設定

再起動の後、設定のカスタマイズ という画面が表示されます。

サーバーにログインする為の Administrator アカウントのパスワードを設定します。

パスワードは以下のパスワード要件に沿って入力し、[完了]をクリックします。

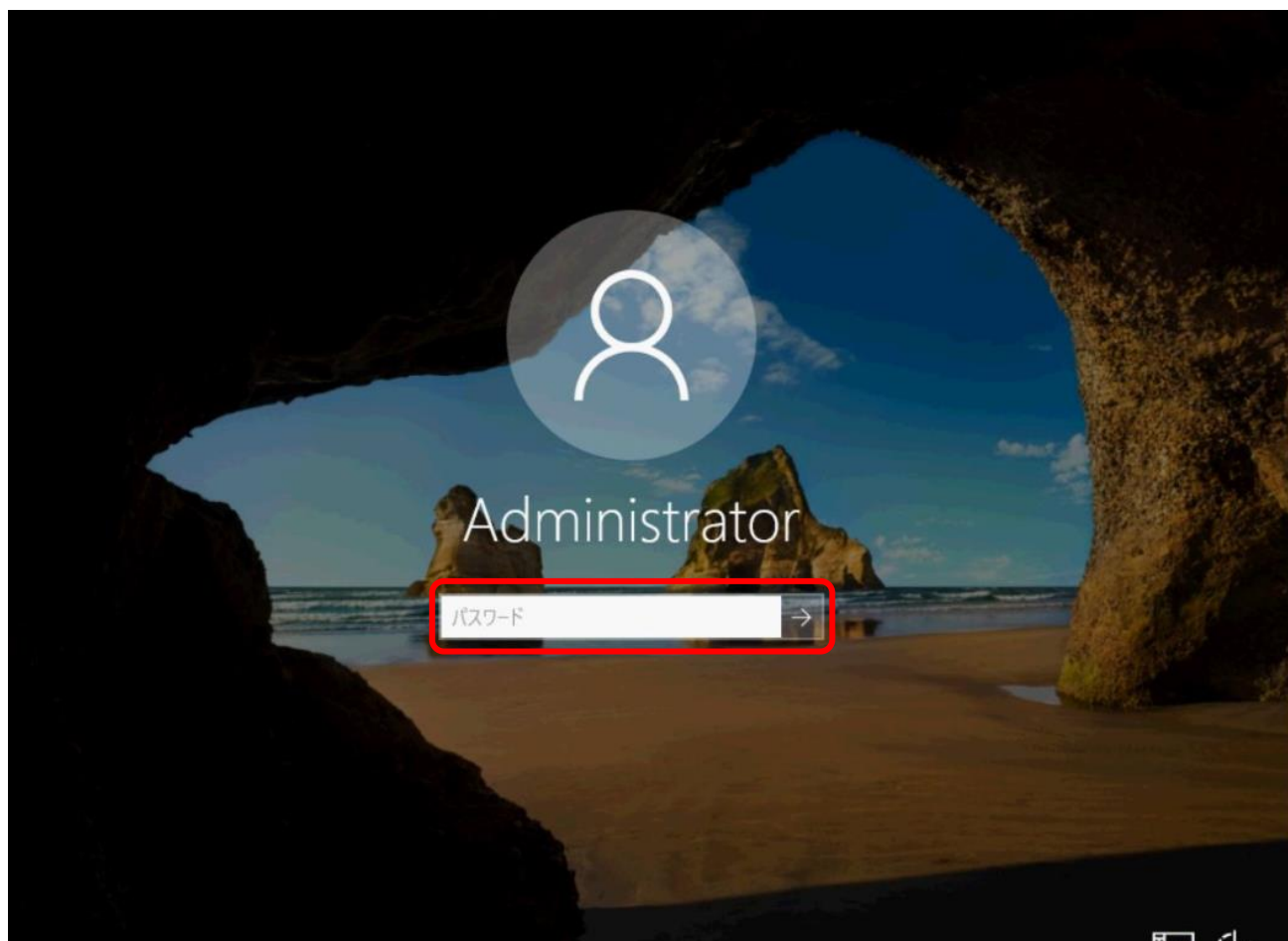
- ユーザーのアカウント名またはフルネームのかなりの部分を使用しない。
- 長さは 6 文字以上にする。
- 次の 4 つのカテゴリのうち 3 つから文字を使う。
 - ✓ 英大文字 (A ~ Z)
 - ✓ 英小文字 (a ~ z)
 - ✓ 10 進数の数字 (0 ~ 9)
 - ✓ アルファベット以外の文字 (!, \$, #, % など)

5.4.2 パスワード設定後、ログイン画面に切り替わります。

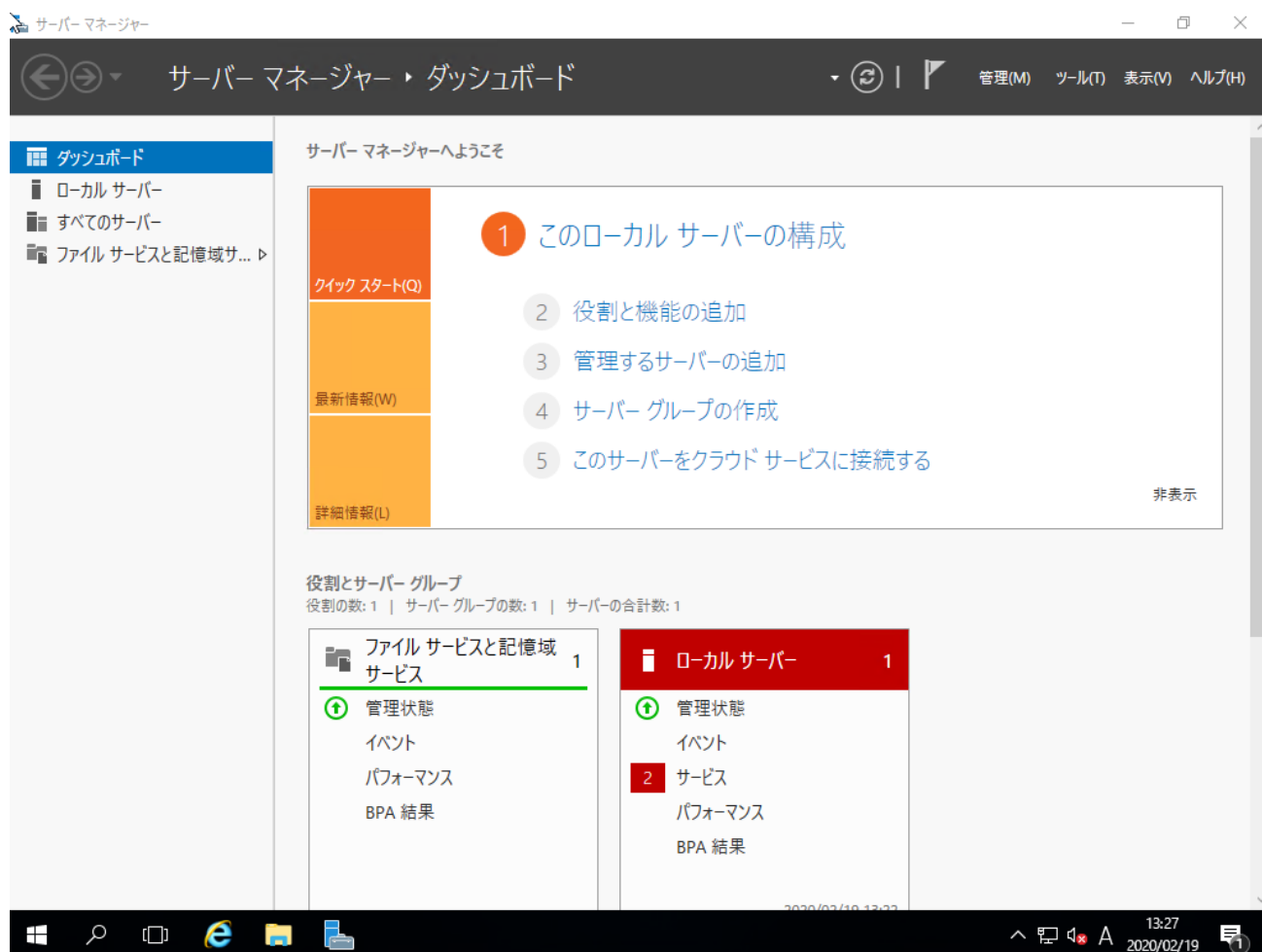
ログインする為に、Ctrl + Alt + Del キーを押してロックを解除します。



5.4.3 先ほど設定したパスワードを入力し、Enter キーを押します。



5.4.4 ログイン後はサーバーマネージャ(ダッシュボード)の画面が表示されます。



6 サーバーインストール後の作業

サーバーインストール完了後に必要なドライバーをインストールします。

事前に準備した以下のドライバーが保存されている USB メモリを再度サーバーに接続します。

Intel C62x/C240 Series Chipset Drivers	Chipset_Driver_<バージョン>
Windows Server 2016 64bit driver for PERC S140 Controller	SAS-RAID_Driver_<バージョン名>

各種インストールは以下の順序でウィザードに沿って行います。

1. Intel C62x/C240 Series Chipset Drivers
2. Windows Server 2016 64bit driver for PERC S140 Controller

6.1 チップセットドライバーのインストール

- 6.1.1 USB メモリ内の[Chipset_Driver_<バージョン>]をダブルクリックすると、セキュリティの警告が表示されますので、[実行]をクリックします。



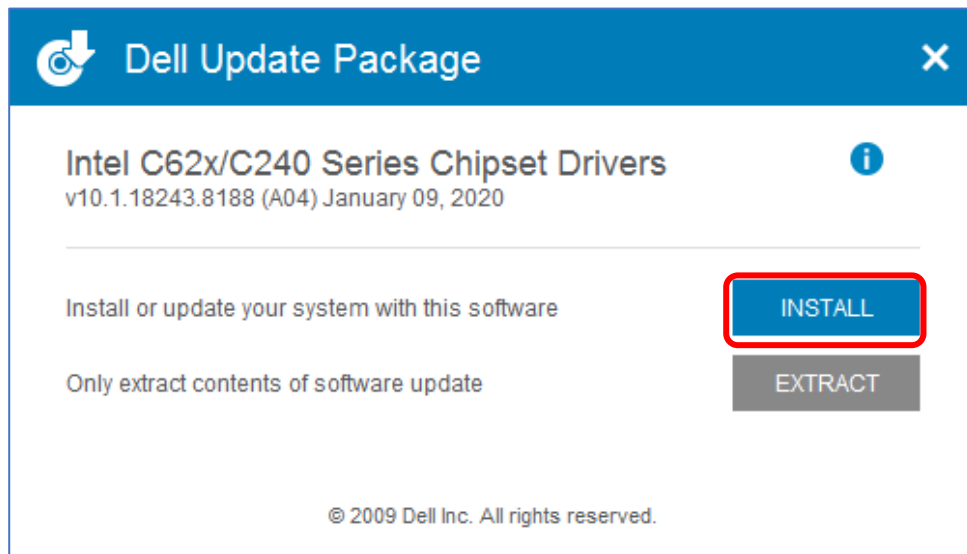
- 6.1.2 Internet Explorer のセキュリティコンテンツに関するセキュリティメッセージが表示された場合は[閉じる]をクリックします。



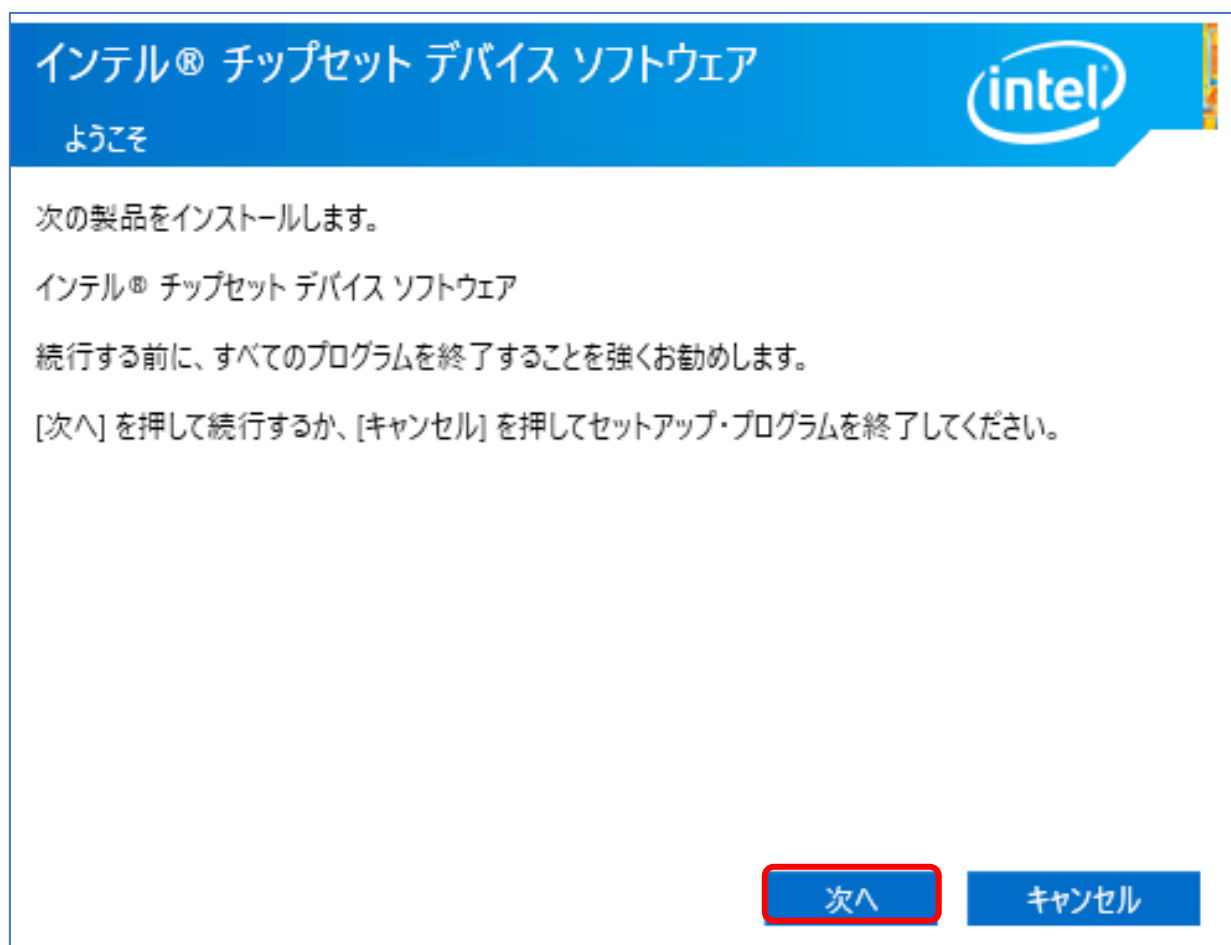
※作業中、以下のメッセージが表示された場合は[閉じる]をクリックして下さい。



6.1.3 Dell Update Package が表示されますので、[Install]をクリックします。



6.1.4 インストールウィザードが起動し、ようこそ画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



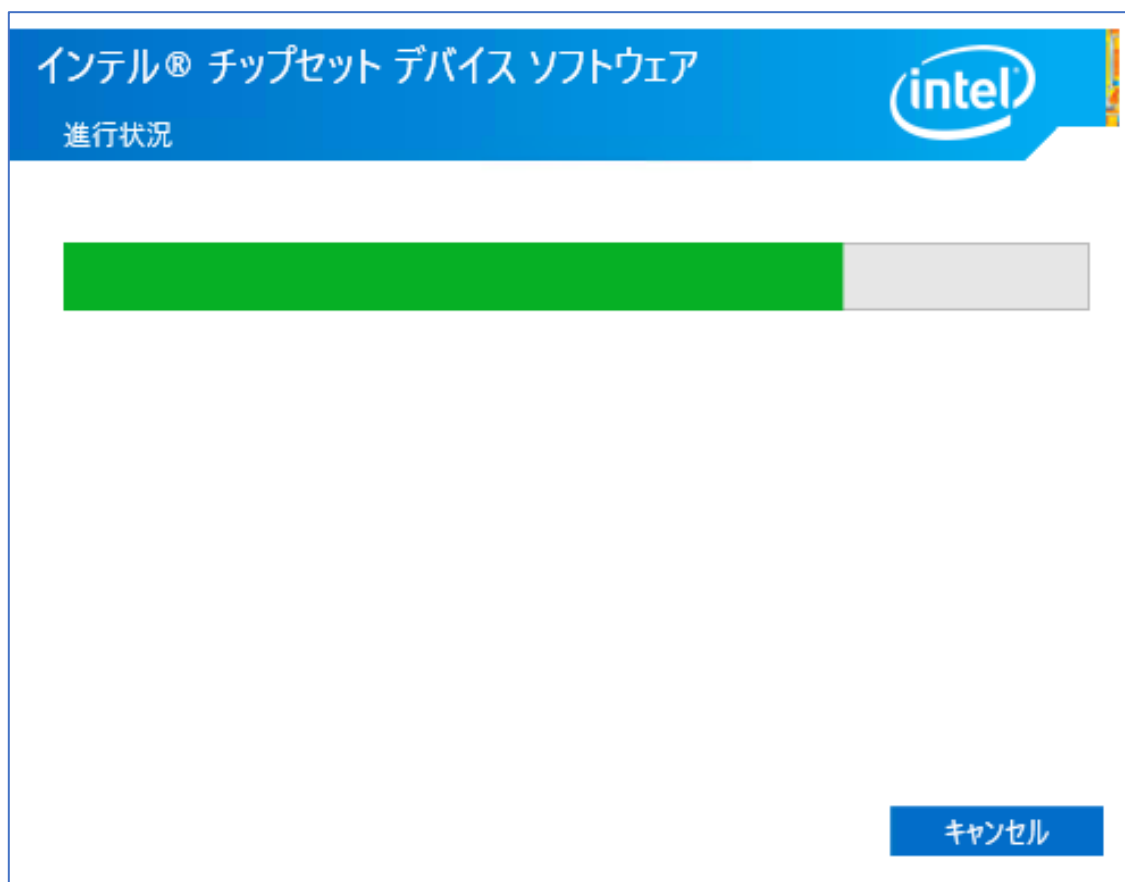
6.1.5 使用許諾書の画面が表示されたら、内容を確認し、[同意]をクリックします。



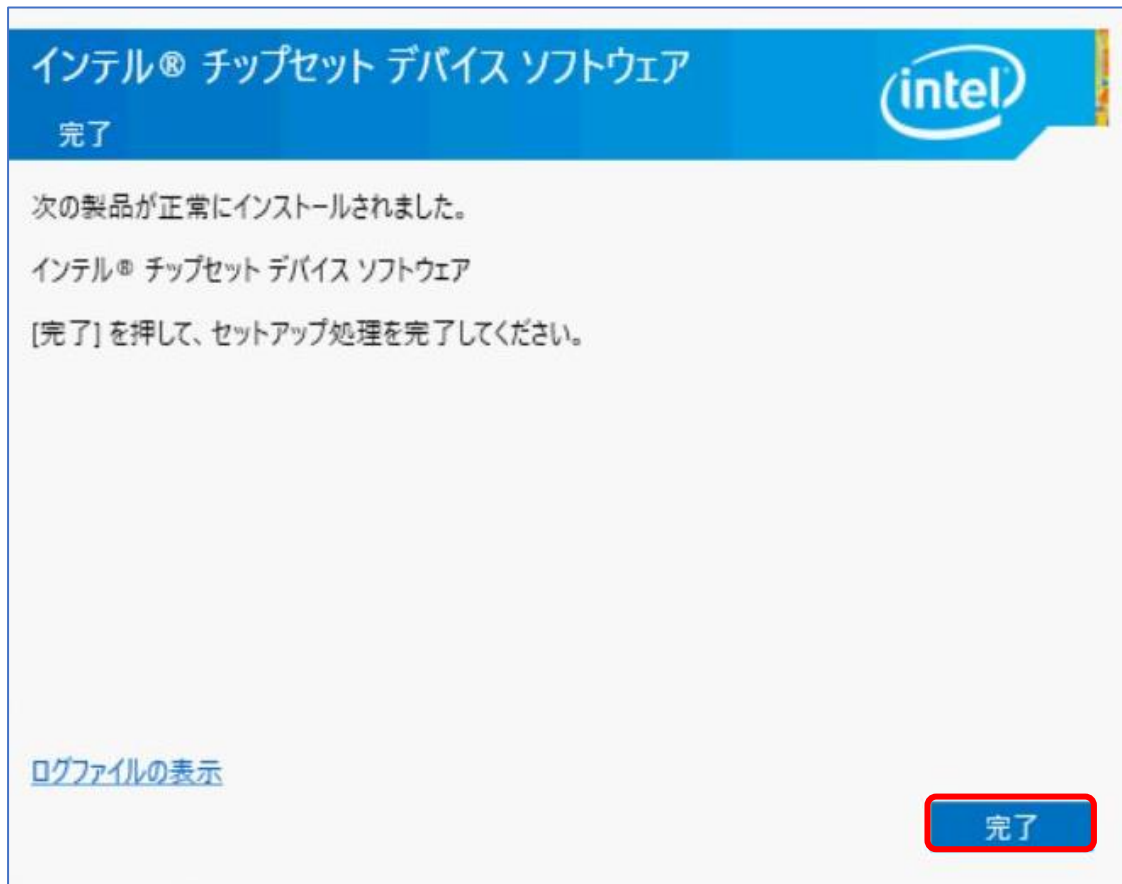
6.1.6 ファイル情報の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



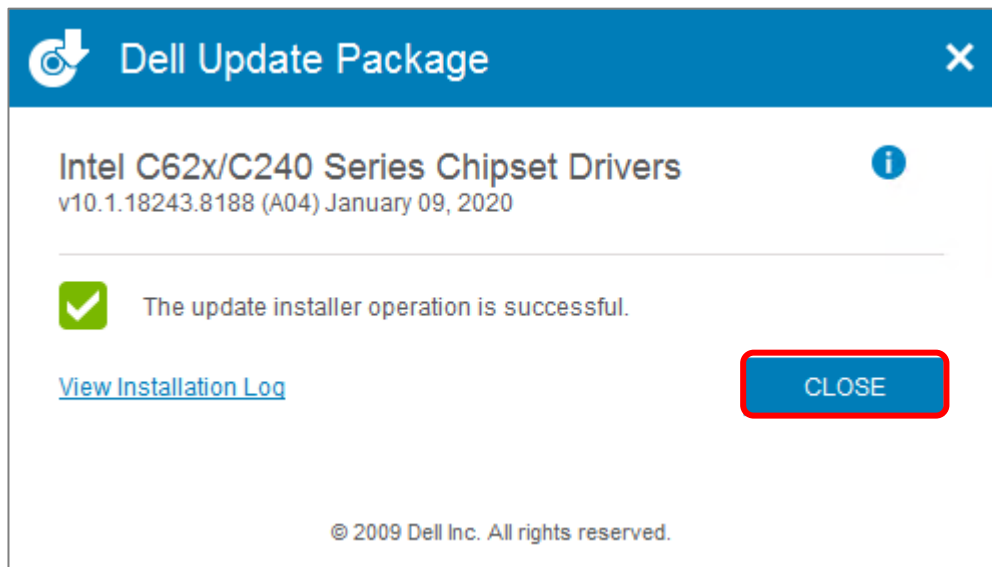
6.1.7 インストールの進行状況が表示されますので、このまま待ちます。



6.1.8 インストール完了のメッセージが表示されたら、[完了]をクリックします。



6.1.9 続けて Dell Update Package の完了のメッセージが表示されますので、[CLOSE]をクリックします。



これでチップセットドライバーのインストールは終了です。

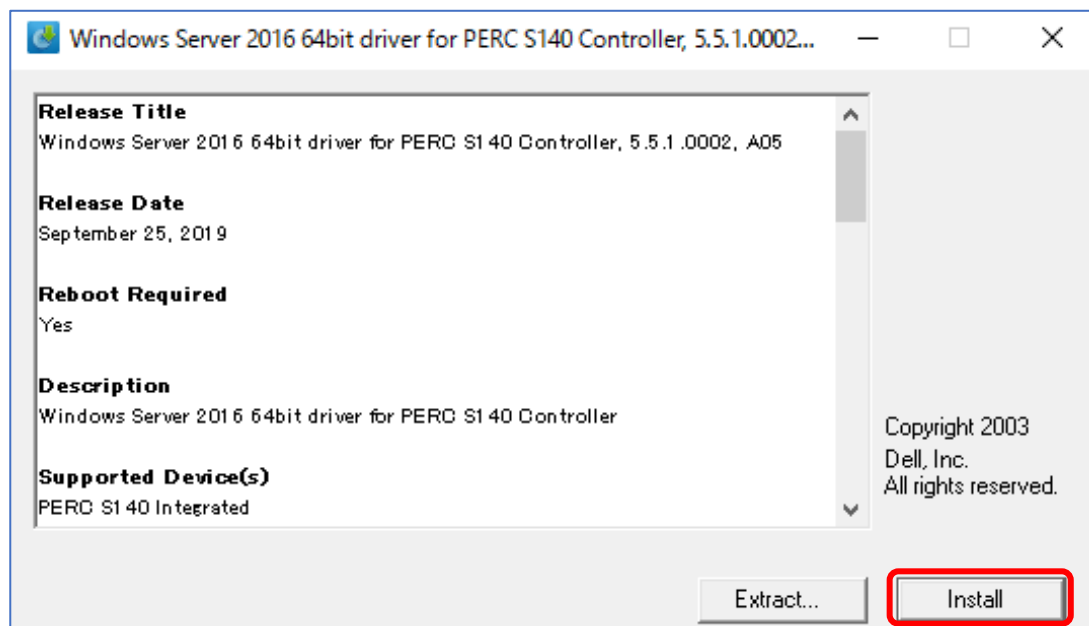
続けて、SAS-RAID ドライバーのインストールを行います。

6.2 SAS-RAID ドライバーのインストール

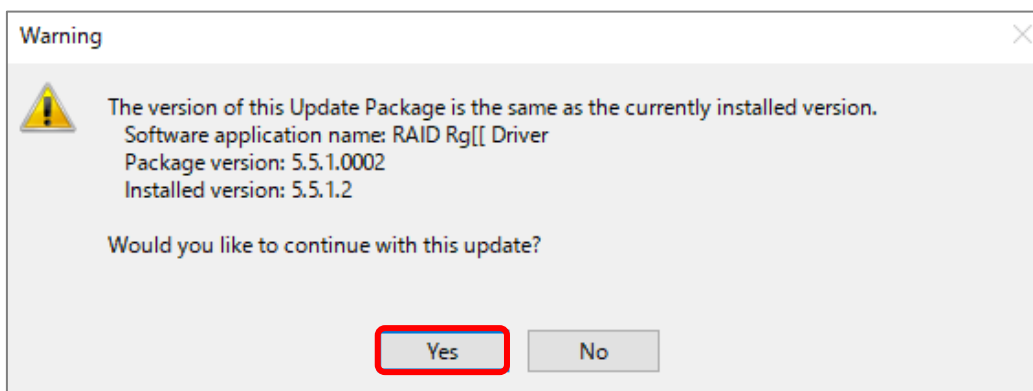
- 6.2.1 USB メモリ内の SAS-RAID_Driver_<バージョン>をダブルクリックすると、セキュリティの警告が表示されますので、[実行]をクリックします。



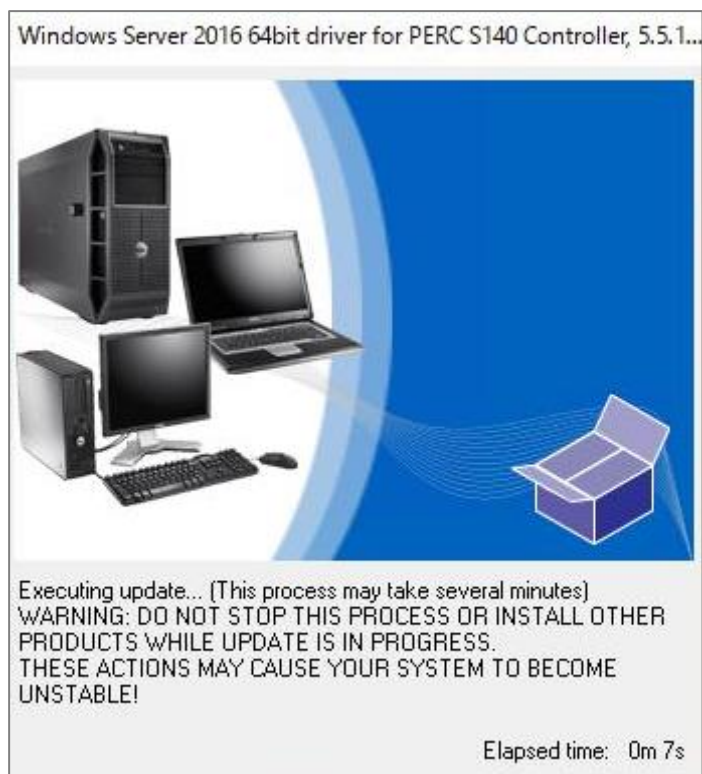
6.2.2 インストール画面が表示されたら、[Install]をクリックします。



- 6.2.3 インストールプロセス画面が表示後、バージョンに関する確認のメッセージが表示されますので、内容を確認し [Yes]をクリックします。



6.2.4 再びインストールプロセス画面が表示されますので、そのまま待ちます。

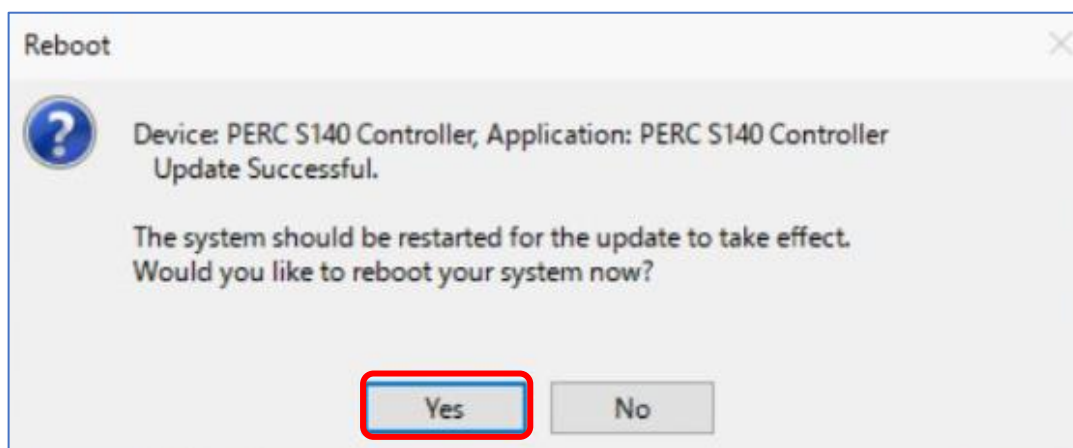


6.2.5 アップデートが完了すると再起動が要求されます。



※[Yes]をクリックするとサーバーのシャットダウンが始まります。

サインアウトしようとしています というメッセージが表示されますのでそのまま待ちます。



これで SAS-RAID ドライバーのインストールは終了です。

以上が、Windows Server 2016 の再インストール手順となります。

※製品に関するドライバー、ファームウェアなどは Dell EMC サポートサイト（dell.co.jp/support）からダウンロードできますので、最新の状態でご利用下さい。

7 関連サイト紹介

Dell EMC T140 に関する製品ドキュメントの参考サイト

製品に関するマニュアルや文書

<https://www.dell.com/support/home/jp/ja/jpbsd1/product-support/product/poweredge-t140/docs>

ドライバーやファームウェアなどのダウンロード

<https://www.dell.com/support/home/jp/ja/jpbsd1/product-support/product/poweredge-t140/drivers>

導入に関する参考サイト

Windows Server : Windows Server 2016 プリインストールモデル購入直後の初期設定(言語設定)手順

<https://www.dell.com/support/article/jp/ja/jpdhs1/sln319025/windows-server-windows-server-2016-プリインストールモデル購入直後の初期設定-言語設定-手順?lang=ja>

Dell PowerEdge サーバ・スタートアップ・ガイド - 第 9 世代～第 14 世代

[https://www.dell.com/support/article/jp/ja/jpdhs1/sln285802/dell-poweredge-サーバ-スタートアップ-ガイド-第 9 世代-第 14 世代?lang=ja](https://www.dell.com/support/article/jp/ja/jpdhs1/sln285802/dell-poweredge-サーバ-スタートアップ-ガイド-第9世代-第14世代?lang=ja)

Dell PowerEdge サーバー上にオペレーティング システムをインストールする方法 (OS の導入)

<https://www.dell.com/support/article/jp/ja/jpbsd1/sln129177/dell-poweredge-サーバー上にオペレーティング-システムをインストールする方法-osの導入?lang=ja>

管理/サポートに関する参考サイト

サポートへようこそ (サービスタグ、エクスプレスサービスコードの確認)

<https://www.dell.com/support/home/jp/ja/jpbsd1>

テクニカルサポートへのお問い合わせ

<https://www.dell.com/support/incidents-online/jp/ja/04/contactus/dynamic>

iDRAC の初期セットアップ

https://japancatalog.dell.com/c/isg_20180405/

ハードウェア保守の手間から解放！「Dell EMC SupportAssist」

https://japancatalog.dell.com/c/supportassist_01/